２０２７年度 大学院音楽研究科

修士課程（A日程・B日程）
博士後期課程

入学者選抜要項

武蔵野音楽大学

大学院を志す皆さんへ

武蔵野音楽大学大学院は、区分式の博士課程とし、前期２年の博士前期課程（以下「修士課程」という）と、後期３年の博士後期課程に区分しております。

各課程の目的

１　修士課程は、学士課程の教育成果の上に立ち、学校教育法施行規則第 165 条の２第１項第１号及び第２号の規定により定める方針（ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー）に基づき、音楽芸術についての深い学識と技術を授け、音楽家又は音楽研究者として必要な高度の能力を備えた人材の育成を目的とする。

２　博士後期課程は、音楽芸術の分野について広い視野に立ち、学校教育法施行規則第 165 条の２第１項第１号及び第２号の規定により定める方針（ディプロマ･ポリシー、カリキュラム･ポリシー）に基づき、その理論及び技術をさらに深く教授研究し、その深奥を究め、自立して芸術活動又は研究活動を行うに必要な能力を備えた音楽家又は音楽研究者を養成することを目的とする。

大学院音楽研究科では、建学の精神および教育方針に基づき、入学に際して求めている探究意欲と能力をアドミッション・ポリシーに定めています。そして、この方針に則り、公正かつ妥当な入学者選抜を行い、国内外から広く学生を受け入れています。

アドミッション・ポリシー

武蔵野音楽大学の建学の精神「〈和〉のこころ」および教育方針である「音楽芸術の研鑽」と「人間形成」に共感する以下のような探究意欲と能力を備えた者を、入学者選抜によって選抜し受け入れます。

１　音楽芸術の分野についての高度な学識と技術の探究に、真摯に取り組む意欲のある者。
２　広い視野に立ち、創造的な演奏および研究活動を行うに必要な資質を備えた者。
３　本学の建学の精神と教育方針のもとで学修するに相応しい、豊かな人間性を有する者。

【博士前期課程（修士課程）】

アドミッション・ポリシーと試験科目との関連性

アドミッション・ポリシーに定めている資質や能力等は、入学者選抜に際し、各専攻に応じて高度な「実技試験」、「作曲作品提出」、「専攻分野筆記試験」、「口頭試問」等の専攻別試験や「西洋音楽史」、「音楽理論」、「外国語」、「面接」等において審査し、評価しています。特に器楽専攻と声楽専攻におけるヴィルトゥオーゾコースは、専攻実技に重点を置き、高度な演奏家養成に特化したコースであるため、器楽専攻または声楽専攻の実技試験課題に加え、長時間にわたる高度なレベルの実技試験課題を課しています。また、器楽専攻ピアノコラボレイティヴアーツコースは声楽家、器楽奏者と共に音楽を創り出していくピアニストの養成を目指しているコースであり、初めて見る譜面を、直ちに的確に演奏する能力が強く求められるため、「新曲視奏」を課しています。

入学者に求める各専攻・コースの研究に必要な探究意欲と能力

【器楽専攻】

《器楽コース》
演奏技術を錬磨し、より深い表現の可能性を探究するとともに、自ら設定した研究テーマに沿って修士論文を執筆し、これらを通して専門的かつグローバルな視野を持つ演奏家や指導者として、高い完成を目指す探究意欲と能力を有していることが必要です。

《ヴィルトゥオーゾコース》
長時間のレッスンとリサイタル形式の実技試験により、高度な演奏技術とより深い表現の可能性を探究し、これらを通して専門的かつグローバルな視野を持つ演奏家として、より高い完成を目指す探究意欲と能力を有していることが必要です。

《ピアノコラボレイティヴアーツコース》
アンサンブルをおこなうピアニストとしての専門的知識・技術を研究するとともに、自ら設定した研究テーマに沿って修士論文を執筆し、これらを通して専門的かつグローバルな視野を持つコラボレイティヴピアニストとして、より高い完成を目指す探究意欲と能力を有していることが必要です。

【声楽専攻】

《声楽コース》
歌曲・オペラなどの幅広い演奏技術の確立と、表現方法を探究するとともに、自ら設定した研究テーマに沿って修士論文を執筆し、これらを通して専門的かつグローバルな視野を持つ声楽家や指導者として、高い完成を目指す探究意欲と能力を有していることが必要です。

《ヴィルトゥオーゾコース》
長時間のレッスンとリサイタル形式の実技試験により、高度な演奏技術と幅広い表現方法を探究し、これらを通して専門的かつグローバルな視野を持つ声楽家として、より高い完成を目指す探究意欲と能力を有していることが必要です。

【作曲専攻】
多種多様な曲種の作品を、自らの個性を十分理解して創作するとともに、自ら設定した研究テーマに沿って修士論文を執筆し、これらを通して専門的かつグローバルな視野を持つ作曲家を目指す探究意欲と能力を有していることが必要です。

【音楽学専攻】
時代、地域、民族等により異なる多様な音楽をより深く調査・研究するとともに、自ら設定した研究テーマに沿って修士論文を執筆し、これらを通して音楽学に関する高度な専門的知識と実践的能力を備えた研究者を目指す探究意欲と能力を有していることが必要です。

【音楽教育専攻】
音楽が人間形成や文化の発展に寄与する役割を深く認識し、その実現を目指す実践的な能力と、自ら設定した研究テーマに沿って修士論文を執筆し、これらを通して音楽教育に関する高度な専門的知識を備えた音楽教育者、研究者を目指す探究意欲と能力を有していることが必要です。

【博士後期課程】

アドミッション・ポリシーと試験科目との関連性

アドミッション・ポリシーに定めている資質や能力等は、博士後期課程の目的を踏まえ、修士課程の研究成果の上に立ち、各研究領域に応じて、より高度な「実技試験」、「作品審査」、「論文審査」の試験に加え、全ての研究領域において「外国語」、「口述試験」ならびに「面接」等において審査し、評価します。また、入学後の研究計画について、研究題目、研究対象、研究方法、先行研究などをまとめた「研究計画書」や研究領域別提出物（修士論文、修士論文要旨またはそれに代わる物等）を口述試験により確認します。

入学者に求める各研究領域の研究に必要な探究意欲と能力

【音楽専攻】

《研究領域（器楽）》
博士後期課程の研究に相応しい外国語能力ならびに修士課程において積み重ねた研究成果を基に、演奏技術を一層高度なものとして磨くと同時に、博士論文を執筆するための探究意欲と能力を有していることが必要です。

《研究領域（声楽）》
博士後期課程の研究に相応しい外国語能力ならびに修士課程において積み重ねた研究成果を基に、発声、歌唱技術を一層高度なものとして磨くと同時に、博士論文を執筆するための探究意欲と能力を有していることが必要です。

《研究領域（作曲）》
博士後期課程の研究に相応しい外国語能力ならびに修士課程において積み重ねた研究成果を基に、一層高度な作曲理論を構築すると同時に、博士論文を執筆するための探究意欲と能力を有していることが必要です。

《研究領域（音楽学）》
博士後期課程の研究に相応しい外国語能力ならびに修士課程において積み重ねた研究成果を基に、音楽学の専門能力を一層高度なものとして磨くと同時に、博士論文を執筆するための探究意欲と能力を有していることが必要です。

《研究領域（音楽教育）》
博士後期課程の研究に相応しい外国語能力ならびに修士課程において積み重ねた研究成果を基に、音楽教育の専門能力を一層高度なものとして磨くと同時に、博士論文を執筆するための探究意欲と能力を有していることが必要です。

目　　次

Ⅰ　修士課程（Ａ日程･Ｂ日程）

1 募集専攻・コース…… 3
2 募集人員…… 3
3 出願資格…… 4
4 出願日程等…… 4
5 試験科目…… 5
6 併願…… 5
ウェブ出願ガイド…… 6

Ⅰ－1　修士課程　Ａ日程

1 試験日程等…… 12
2 出願手続…… 13
3 練習室・練習楽器…… 14
4 合格発表…… 14

Ⅰ－2　修士課程　Ｂ日程

1 試験日程等…… 15
2 出願手続…… 16
3 練習室・練習楽器…… 17
4 合格発表…… 17

Ⅰ－3　入学手続等

1 入学手続…… 18
2 学費等…… 18
3 奨学金について…… 19
4 入学金免除の特例について…… 19
5 寄附金について…… 19
6 教育ローンについて…… 19

Ⅰ－4　選抜試験科目等

学科試験…… 20
　基礎科目・外国語
専攻別試験…… 21
　器楽専攻　器楽コース（有鍵楽器）
　　ヴィルトゥオーゾコース（有鍵楽器）
　　ピアノコラボレイティヴアーツコース
　　器楽コース（管楽器）
　　ヴィルトゥオーゾコース（管楽器）
　　器楽コース（打楽器）
　　ヴィルトゥオーゾコース（打楽器）
　　器楽コース（弦楽器）
　　ヴィルトゥオーゾコース（弦楽器）
　声楽専攻　声楽コース
　　ヴィルトゥオーゾコース（声楽）
　作曲専攻
　音楽学専攻
　音楽教育専攻
面接…… 30

Ⅱ　博士後期課程

Ⅱ－1　博士後期課程

1 募集研究領域・研究分野…… 31
2 募集人員…… 31
3 出願資格…… 31
4 試験科目…… 32
5 試験日程等…… 32
6 出願手続…… 33
7 練習室・練習楽器…… 35
8 合格発表…… 35
ウェブ出願ガイド…… 36

Ⅱ－2　入学手続等

1 入学手続…… 42
2 学費…… 42
3 奨学金について…… 42
4 入学金免除の特例について…… 42
5 寄附金について…… 43
6 教育ローンについて…… 43
7 在留資格「留学」について…… 43

Ⅱ－3　選抜試験科目等

試験課題等…… 44
　実技試験　研究領域　器楽
　　声楽
　作品審査　研究領域　作曲
　論文審査　研究領域　音楽学
　　音楽教育
　口述試験　全研究領域
　外国語　全研究領域
　面接　全研究領域

参考　大学院博士後期課程　研究指導教員一覧…… 47

Ⅰ　修士課程（A日程・B日程）

1　募集専攻・コース

【A日程】

専攻・コース名等		専攻楽器名等
器楽専攻	器楽コース （有鍵楽器・管楽器・打楽器・弦楽器）	ピアノ、オルガン、 フルート、オーボエ、クラリネット、サクソフォーン、 ファゴット、ホルン、トランペット、トロンボーン、 ユーフォニアム、テューバ、マリンバ、打楽器、 ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス、ハープ
	ヴィルトゥオーゾコース （有鍵楽器・管楽器・打楽器・弦楽器）	
	ピアノコラボレイティヴアーツコース	
声楽専攻	声楽コース	
	ヴィルトゥオーゾコース （声楽）	
作曲専攻		
音楽学専攻		
音楽教育専攻		

【B日程】

専攻・コース名等		専攻楽器名等
器楽専攻	器楽コース （有鍵楽器・管楽器・打楽器・弦楽器）	ピアノ、オルガン、 フルート、オーボエ、クラリネット、サクソフォーン、 ファゴット、ホルン、トランペット、トロンボーン、 ユーフォニアム、テューバ、マリンバ、打楽器、 ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス、ハープ
	ピアノコラボレイティヴアーツコース	
声楽専攻	声楽コース	
作曲専攻		
音楽学専攻		
音楽教育専攻		

2　募集人員

入学者選抜区分	募集人員
修士課程（A日程）	65名
修士課程（B日程）	
外国人留学生（修士課程）	

3 出 願 資 格

次のうち、いずれかに該当する者

(1) 日本国内において、大学を卒業した者または2027年３月までに卒業見込みの者
(2) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者または2027年３月までに授与される見込みの者
(3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者または2027年３月までに修了見込みの者
(4) 外国の学校が行う通信教育を日本国内において履修することにより、当該国の16年の課程を修了した者または2027年３月までに修了見込みの者
(5) 日本国内において、外国の大学相当として指定した外国の学校の課程（文部科学大臣指定外国大学日本校）を修了した者または2027年３月までに修了見込みの者
(6) 外国の大学等において、修業年限が３年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者または2027年３月までに授与される見込みの者
(7) 指定された専修学校の専門課程（修業年限が４年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）を文部科学大臣が定める日以降に修了した者または2027年３月までに修了見込みの者
(8) 文部科学大臣の指定した者
(9) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達した者

※(9)の出願資格で出願を希望する場合、事前に出願資格審査を行います。事前に本学入学者選抜事務室に問い合わせ、必要書類を確認の上、Ａ日程：2026年９月４日（金）、Ｂ日程：2026年12月４日（金）までに所定の申請書とともにご提出ください。

4 出 願 日 程 等

(1) 試験会場　武蔵野音楽大学 江古田キャンパス（東京都練馬区羽沢1-13-1）

(2) 出願日程等

入学者選抜区分	出願期間	試験期間	合格発表
Ａ日程	［ウェブ出願（情報登録）］ 2026年10月７日（水）～ 14日（水） ［書類郵送］ 2026年10月７日（水）消印～ 16日（金）必着	2026年11月５日（木） ～８日（日）	2026年11月12日（木）
Ｂ日程	［ウェブ出願（情報登録）］ 2027年１月20日（水）～ 27日（水） ［書類郵送］ 2027年１月20日（水）消印～ 29日（金）必着	2027年２月18日（木） ～ 20日（土）	2027年２月25日（木）

5 試験科目

(1) 選抜方法　次の試験科目の試験結果を総合的に判断して選抜します。

(2) 試験科目

各専攻別に○印を付した試験を行います。

科目／専攻	学科試験					専攻別試験						面接
	外国語	基礎科目				実技	新曲視奏	作品提出	作曲実技	専攻分野筆記	口頭試問	
		西洋音楽史	音楽理論	音楽学概論	楽書解読							
器楽	○	○	○	—	—	○	○※	—	—	—	—	○
声楽	○	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	○
作曲	○	○	—	—	—	—	—	○	○	—	○	○
音楽学	—	—	—	○	○	—	—	—	—	○	○	○
音楽教育	○	○	○	—	—	○	—	—	—	○	○	○

※新曲視奏は、ピアノコラボレイティヴアーツコース受験者のみ。
○外国語試験は、英語、ドイツ語、イタリア語のうち、1カ国語を選択してください（出願時に選択）。
○面接試験は、他大学出身者、過年度の本学出身者および本学別科生が対象となります（2027年3月卒業見込みの本学学部4年次の学生は免除）。
○試験科目の詳細は、20～30ページの「選抜試験科目等」で確認してください。

6 併願

○A日程に限り、器楽専攻と声楽専攻は次のようにヴィルトゥオーゾコースと併願ができます。どちらを第1志望としてもかまいません。
(1) 器楽専攻の器楽コース（有鍵楽器・管楽器・打楽器・弦楽器）とヴィルトゥオーゾコース（有鍵楽器・管楽器・打楽器・弦楽器）
(2) 声楽専攻の声楽コースとヴィルトゥオーゾコース（声楽）

○A日程に限り、器楽専攻器楽コース（有鍵楽器（ピアノ））はピアノコラボレイティヴアーツコースと併願ができます。どちらを第1志望としてもかまいません。

ウェブ出願ガイド

ウェブ出願サイト
利用前の準備

次の①～⑥を用意してください。

① インターネットに接続されている端末（パソコン・スマートフォン・タブレット）

パソコン	Windows：Google Chrome/Microsoft Edge/Mozilla Firefox（各最新版） Mac：Safari（最新版）
スマートフォン・ タブレット	iPhone・iPad：Safari（最新版） Android：Chrome（アプリ最新版）

② 受信可能なメールアドレス

志願者基本情報登録の際、メールアドレスの入力が必要となります。

フリーメール（GmailやYahoo!メール）または携帯電話等のアドレスを登録してください。

なお、ドメイン「@contact.mescius.com」、「@sbpayment.jp」、「@musashino-music.ac.jp」からのメールを受信できるよう設定してください。志願者基本情報の登録完了時、受験料納入完了時に登録したメールアドレスにメールが自動送信されます。

また、登録いただいたメールアドレスに入学者選抜に関する重要なメールを送信しますので、受信したメールは必ず確認してください。

③ PDFファイルを表示するためのアプリケーション

アドビ株式会社の「Adobe Acrobat Reader」を推奨します。

④ A４サイズが出力できるプリンタ

「志願票」「音楽歴」「演奏曲目票」等出願書類を印刷します。

⑤ 顔写真データ

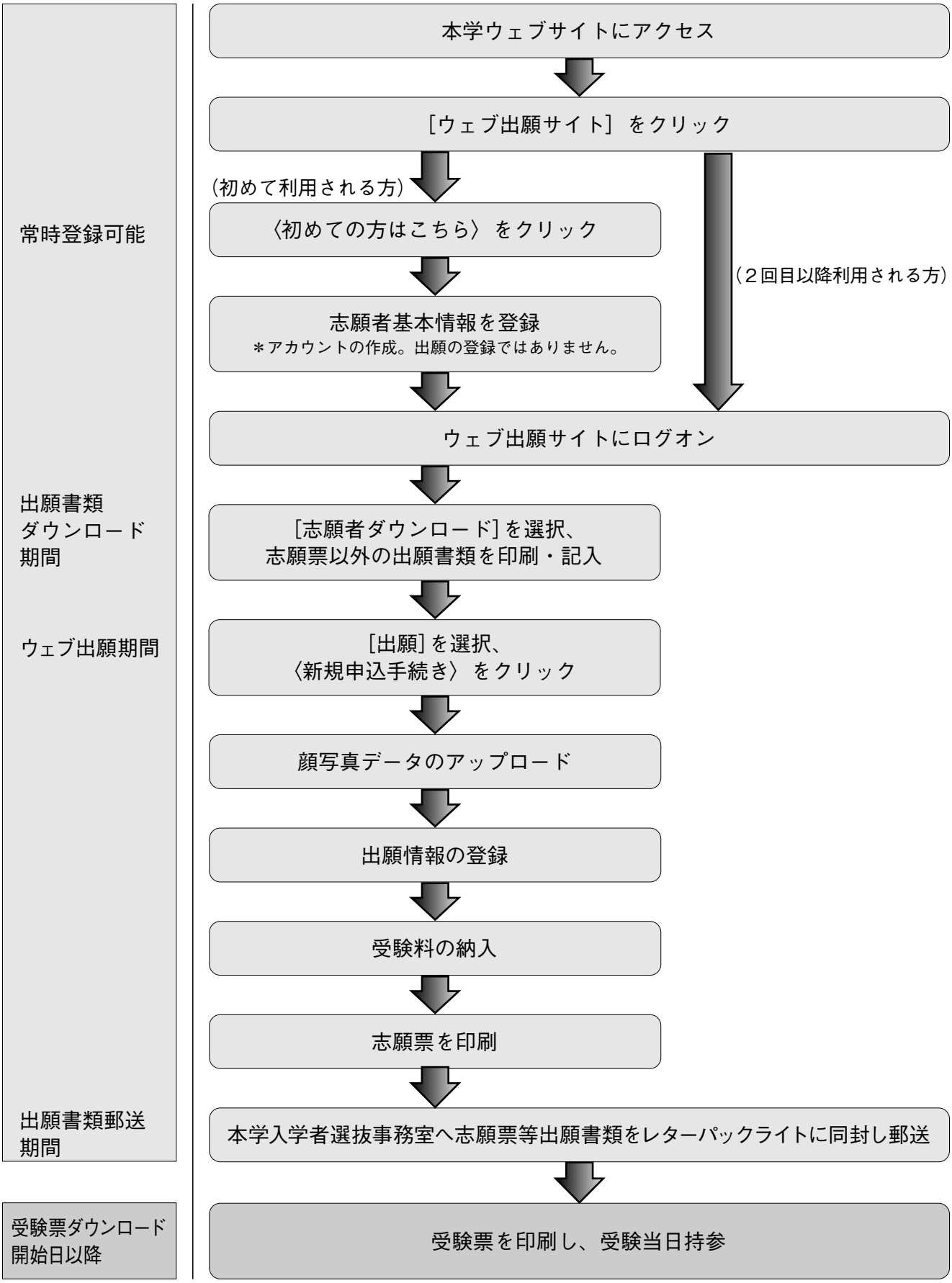
顔写真の画像（デジタルカメラやスマートフォンで撮影した画像も可）を20KB以上３MB以下のjpg、jpegまたはpng形式のデータで準備してください。

・直近３ヶ月以内に撮影したもの
・正面、脱帽、無背景（背景白、青または薄い色）
・明るく鮮明なもの

⑥ 出願書類郵送用の封筒

郵便局でレターパックライト（430円）を購入しておいてください。

ウェブ出願から受験当日までの流れ



ウェブ出願

Ⅰ．志願者の基本情報登録

① 本学ウェブサイトにアクセスし、「ウェブ出願サイト」のリンクをクリックすると、専用サイトにアクセスできます。

本学ウェブ出願サイト　　https://lsg.mescius.com/musashino-music/app

←スマートフォン、タブレットをご利用の方は、こちらの QR コードから
本学のウェブ出願サイトにアクセスできます。

② 〈初めての方はこちら〉ボタンをクリックし、志願者の基本情報（氏名・生年月日・メールアドレス・パスワード等）を登録します。

※メールアドレス・パスワードはログオン時に必要となりますので、忘れないようお手元に記録してください。

※パスワードは８文字以上で英数字を含めたものを設定してください。

③ 登録したメールアドレスに、「仮登録完了および本登録のお知らせ（本登録用の専用URL貼付）」のメールが送信されますので、URLをクリックし本登録を行ってください。

本登録完了後、登録したメールアドレスとパスワードを入力し、ウェブ出願サイトにログオンします。

出願期間前に写真をアップロードする場合は、マイページの「写真管理」からアップロードすることができます（９ページ「Ⅱ．顔写真データのアップロード」参照）。

Ⅱ．顔写真データのアップロード

① 「写真管理」画面にて、〈アップロード〉ボタンをクリックし、「◆写真アップロードの流れ」の手順に従い、顔写真データをアップロードしてください。サイズは画面上で調整できます。画面右のプレビューで写真データを確認し、必ず規定のサイズでアップロードしてください。
写真のアップロードが完了したら、〈保存〉ボタンをクリックし、〈次へ〉ボタンをクリックしてください。

② 顔写真データについて
・直近３ヶ月以内に撮影したもの
・正面、脱帽、無背景（背景白、青または薄い色）
・明るく鮮明なもの
・20KB以上３MB以下のjpg、jpegまたはpng形式のデータ

Ⅲ．出願情報の登録（ウェブ出願期間内）

① ウェブ出願サイトにログオンし、［出願］アイコンを選択、〈新規申込手続き〉をクリックすると「試験一覧」画面へ進みますので、出願する選抜区分を確認し、〈申込〉ボタンをクリックします。

② 「写真管理」画面にて、上記「Ⅱ．顔写真データのアップロード」の要領に従い写真をアップロードし、〈次へ〉ボタンをクリックします。
（出願期間前に写真のアップロードが完了している場合は、アップロードした写真が表示されます。）

③ 画面に従い、出願情報を入力し、〈次へ〉ボタンをクリックしてください。

④ 入力内容に間違いがないことを確認し、〈上記内容で申込〉ボタンをクリックします。
（〈一時保存〉ボタンで入力中の内容を保存することができます。）

⑤ 「申込結果」画面が表示されるので、内容を確認してください。
また、〈各種印刷〉ボタンをクリックし、〈申込内容確認書〉を選択すると、出願申込内容確認書が印刷できます。

Ⅳ．受験料の納入

① 受験料は、各入学者選抜の［２ 出願手続］で確認してください。

② 申込内容を確認のうえ、〈お支払い〉ボタンをクリックして受験料を決済します。
次ページのいずれかの決済方法を選択し、画面の指示に従ってください。
・受験料の納入期限は、ウェブ出願期間最終日の23：59です。
・受験料の他に事務手数料（決済方法により金額は異なります）が必要となります。事務手数料はご本人負担となります。
・ウェブ出願期間内に受験料の納入が確認できなかった場合、出願情報は無効になります。
・受験料納入後は、登録内容の変更ができませんので、受験料納入前に登録内容に間違いがないか、必ず確認をしてください。納入後に登録内容（志願する専攻・コース・楽器等以外）を変更する場合は、入学者選抜事務室（電話 03-3992-1119）まで連絡してください。

［クレジットカード］

＊クレジットカード登録と同時に決済となり、その後の変更はできませんのでご注意ください。
＊クレジットカードの名義人は志願者本人でなくても構いません。

［ペイジー］

＊金融機関ATMまたはネットバンキング

［コンビニエンスストア］

＊コンビニ決済を選択後、払込票を印刷するか払込伝票番号等を控え、選択したコンビニエンスストアで支払いを行ってください。

③　お支払いが完了すると決済完了メールが送信されます。

出願書類郵送

Ⅰ．出願書類の印刷・記入

①　受験料の決済が完了すると、「志願票」（１ページ目）、「宛名シート」（２ページ目）がダウンロード可能となります。ウェブ出願サイトにログオンし、［出願］アイコンを選択します。出願申込履歴にある〈各種印刷〉ボタンから「志願票」を選択し、志願票（PDF）をＡ４サイズ、カラーで印刷してください。なお、パソコンとスマートフォンでは表示が異なる場合があります。また、コンビニエンスストアで印刷する場合は、各コンビニエンスストアのネットプリントアプリをインストールする必要があります。

②　提出する書類については各入学者選抜の［２　出願手続］の「出願書類」を確認してください。志願票以外の書類については、出願書類ダウンロード期間内にウェブ出願サイトにログオンし、［志願者ダウンロード］アイコンより志願する選抜区分の出願書類（PDF）をダウンロードし、各用紙をＡ４サイズで片面印刷してください。なお、記入にあたっては入学者選抜要項と出願書類に記載されている「記入上の注意」をよく読み、誤りのないよう記入してください。

Ⅱ．出願書類の郵送

レターパックライトの表面に「宛名シート」を貼付し、提出する書類に記入漏れがないか、再度確認した後封入し、最寄りのポストに投函してください。

レターパックライトは郵便局にて購入可能（430円）です。レターパックライトの表面「はがして差出し」部分のシールを剥がし保管してください。記載されている番号にて郵便の追跡調査ができます。

受験当日まで

受験票の印刷

出願書類郵送期間が終了し受付処理を行った後、受験番号を付番します。
受験票のダウンロード開始日は次のとおりです。ウェブ出願サイトにログオンし、［出願］アイコンを選択します。出願申込履歴にある「受験票」欄の〈印刷〉ボタンをクリック（スマートフォンの場合は、〈各種印刷〉ボタンから「受験票」を選択）して受験票（写真付）（PDF）をＡ４サイズ、カラーで印刷し、点線で切り取り、試験当日持参してください。

受験票ダウンロード開始日　　**修士課程　Ａ日程　2026年10月30日（金）**
修士課程　Ｂ日程　2027年２月12日（金）

合否照会

合否については、次の手順で確認ができます。
①ウェブ出願サイトにログオンし、「合否照会」を選択します。
②「合否」欄の〈結果を確認〉ボタンをクリックすると、合否結果が表示されます。
　コースを併願して受験した場合は、合格したコースが表示されます。

〈出願に関する問い合わせ先〉
武蔵野音楽大学　入学者選抜事務室　　電話　03-3992-1119（直通）　　E-mail　nyushi@musashino-music.ac.jp
　問い合わせ対応時間　　8：20～16：50（土日・祝日および大学休業日を除く）

〈システムに関する操作等の問い合わせ先〉
ログオン画面の［お問合せ］をクリックし、［システム・操作について］タブの［操作お問合せ］をクリックします。
チャットサポート画面下部の［メールお問合せ］よりお問い合わせください。

メシウス株式会社
　問い合わせ対応時間　　9：00～12：00　／　14：00～17：00（土日・祝日および弊社休業日を除く）

Ⅰ－１　修士課程　Ａ日程

1　試　験　日　程　等

(1) **試験会場**　武蔵野音楽大学 江古田キャンパス（東京都練馬区羽沢1-13-1）

(2) **試験期間**　2026年11月５日(木)～８日(日)

(3) **試験日程**

■専攻別試験　2026年11月５日(木)～７日(土)

専攻・コース名等		試験科目
器楽専攻	器楽コース（有鍵楽器・管楽器・打楽器・弦楽器）	実技試験
	ヴィルトゥオーゾコース（有鍵楽器・管楽器・打楽器・弦楽器）	器楽コース（有鍵楽器・管楽器・打楽器・弦楽器）に課せられた上記試験科目
		ヴィルトゥオーゾコースの実技試験 （上記器楽コースの実技試験を受けた後、別途日時で実施）
	ピアノコラボレイティヴアーツコース	実技試験・新曲視奏
声楽専攻	声楽コース	実技試験
	ヴィルトゥオーゾコース（声楽）	声楽コースに課せられた上記試験科目
		ヴィルトゥオーゾコースの実技試験 （上記声楽コースの実技試験を受けた後、別途日時で実施）
作曲専攻		作曲実技試験・口頭試問
音楽学専攻		専攻分野筆記試験・口頭試問
音楽教育専攻		専攻分野筆記試験・実技試験・口頭試問

○試験日程の詳細（試験場、試験時刻等）については、10月30日(金)にウェブ出願サイトで登録したメールアドレスに送信する「受験要領」で必ず確認してください。
○作曲実技試験、音楽学、音楽教育の筆記試験において、試験開始時刻から45分以上遅刻した場合は受験不可となります。
○実技試験において受験曲に伴奏を付けて受験する場合、伴奏楽器はピアノに限ります。
○実技試験時の伴奏者、共演者、譜めくりは、必ず受験者各自で同行してください。やむをえず伴奏者および共演者を変更する場合は、**10月22日(木)16：50**までに入学者選抜事務室に申し出て許可を受けてください。それ以後の変更は原則として認めません。なお、伴奏者、共演者、譜めくりは本学園に勤務する大学教職員を除きます。

■学科試験（基礎科目および外国語）および面接　2026年11月８日(日)

専攻＼時間	９：00～10：30	11：00～12：30	13：30～15：00	15：30～
器楽	外国語	西洋音楽史	音楽理論	面接
声楽				
音楽教育				
作曲			面接	
音楽学	楽書解読	音楽学概論		

○試験場は、10月30日(金)にウェブ出願サイトで登録したメールアドレスに送信する「受験要領」で確認してください。

○試験場の開場は、各日とも試験開始時刻の30分前です。
○各時間とも、定刻の10分前までに指定の席に着席し、受験票を机上の番号札の横に置いてください。
○試験開始時刻から45分以上遅刻した場合は、受験不可となります。
○面接試験は、他大学出身者、過年度の本学出身者および本学別科生が対象となります（2027年３月卒業見込みの本学学部４年次の学生は免除）。

(4) その他、受験上の注意

①受験すべき試験科目を１科目でも受験しなかった場合は、全科目無効とし選考から除外します。
②すべての科目（筆記・実技・面接等）において試験場および控室（集合場所）内での計算、翻訳等の機能付き時計、録音機器、スマートフォン、タブレット端末等の使用を禁止しますが、楽譜が必要な実技試験に限り「電子楽譜」の使用を認めます。ただし、「電子楽譜」を使用する受験生は、タブレット端末などデバイスの不具合により、受験に支障が生じても、一切配慮※しませんので注意してください。
※配慮：採点、試験の中断、試験のやり直し、順番変更、機器の貸出等
③試験期間中、口頭試問ならびに面接の内容についての漏洩を禁止します。
④本学では筆記用具、時計の貸出はしません。

2 出願手続

手続方法等詳細については、ウェブ出願ガイド（６～11ページ）参照。

出願期間	ウェブ出願(情報登録)期間：2026年10月７日(水)10：00から10月14日(水)23：59まで 出願書類郵送期間：2026年10月７日(水)消印から10月16日(金)必着まで(郵送受付のみ)
出願の流れ	①志願者の基本情報登録 ②顔写真データのアップロード、出願情報の登録 ③受験料の納入 ④出願書類の印刷、記入、郵送
出願書類	①志願票 ②音楽歴 ③演奏曲目票（器楽コース、声楽コース、音楽教育専攻志願者） ④ヴィルトゥオーゾコース演奏曲目票（ヴィルトゥオーゾコース志願者） ⑤ピアノコラボレイティヴアーツコース演奏曲目票（ピアノコラボレイティヴアーツコース志願者） ⑥卒業（見込）証明書…出身大学長または学部長が発行したもの。ただし本学卒業者、本学卒業見込者（いずれも別科を除く）は提出不要。 ⑦成績証明書…出身大学長または学部長が発行したもの。ただし本学卒業者、本学卒業見込者（いずれも別科を除く）は提出不要。 ⑧専攻別提出物…「修士課程選抜試験科目等 専攻別試験」の各専攻の項を参照してください。 ＊①はウェブ出願サイトにて情報を登録し、受験料納入後に志願票をダウンロードし印刷してください。 ＊②から⑤は、ウェブ出願サイトにて修士課程（Ａ日程）入学者選抜の「出願書類」をダウンロードおよび印刷し、必要事項を記入してください。 （出願書類ダウンロード期間：９月７日～10月14日） ＊国籍が日本以外の方は、上記以外にも提出物があるため、必ず出願前に本学入学者選抜事務室に問い合わせてください。

受　験　料	器楽コース・声楽コース・作曲専攻・音楽学専攻・音楽教育専攻		42,000円
	ヴィルトゥオーゾコース		47,000円
	ピアノコラボレイティヴアーツコース		42,000円
	併　願	ヴィルトゥオーゾコースとの併願	47,000円
		ピアノコラボレイティヴアーツコースとの併願	42,000円
	＊クレジットカード、コンビニエンスストア、ペイジーの決済方法の中からいずれかを選び、受験料を納入してください。 ＊受験料の他に別途事務手数料が必要となります。 ＊一旦納入された受験料は返還しません。		
出願についての注意事項	①障害等のために、受験に際して特別な配慮を必要とする場合は、出願前に本学入学者選抜事務室に申し出て相談してください。 ②一旦提出された書類は返還しません。 ③提出した志願票、演奏曲目票の記載内容をやむをえず変更する場合は、**10月22日（木）16：50**までに入学者選抜事務室に申し出て相談してください。それ以降の変更はいっさい認めません。 ④記入いただいた内容は、個人情報保護法に基づき、入学者選抜業務の目的にのみ使用します。		
出願書類郵送先	武蔵野音楽大学 入学者選抜事務室　〒176-8521 東京都練馬区羽沢1-13-1 電話 03-3992-1119（直通）		

3 練習室・練習楽器

受験生は、大学の練習室・練習楽器を１日３時間まで使用することができます。
希望者は下表の要領でお申し込みください。なお、申し込みの際には受験票が必要です。

貸出楽器	ピアノ、オルガン、マリンバ、打楽器、ティンパニ、コントラバス、ハープ
使用料金	無　料
申込日時	11月５日(木)～７日(土)　7：50～15：00 11月８日(日)　7：50～12：30
申込場所	江古田キャンパス 管理・営繕課窓口（Ｓ棟１階）
使用日時	11月５日(木)～７日(土)　8：00～20：00 11月８日(日)　8：00～18：00

4 合格発表

(1) 合否発表日　2026年11月12日(木)

(2) 発表方法　ウェブ出願サイトの「合否照会」で合否結果を確認してください。
(掲載期間：11月12日(木)16：00～11月14日(土)16：00)
発表直後はサイトへのアクセスが多く、つながりにくい場合があります。その場合は、しばらくたってからアクセスしてください。
また、あわせて受験者本人に合否通知を郵送（特定記録速達）します。なお、通知の到着は発送日以降となります。
※電話等での問い合わせには、応じられません。

Ⅰ－２　修士課程　Ｂ日程

1　試　験　日　程　等

(1) 試験会場　武蔵野音楽大学 江古田キャンパス（東京都練馬区羽沢1-13-1）

(2) 試験期間　2027年２月18日(木)～20日(土)

(3) 試験日程

■学科試験（基礎科目および外国語）および面接　2027年２月18日(木)

専攻＼時間	９：00～10：30	11：00～12：30	13：30～15：00	15：30～
器　楽	外国語	西洋音楽史	音楽理論	面　接
声　楽				
音楽教育				
作　曲			面　接	
音楽学	楽書解読	音楽学概論		

○試験場は、２月12日(金)にウェブ出願サイトで登録したメールアドレスに送信する「受験要領」で確認してください。
○試験場の開場は、各日とも試験開始時刻の30分前です。
○各時間とも、定刻の10分前までに指定の席に着席し、受験票を机上の番号札の横に置いてください。
○試験開始時刻から45分以上遅刻した場合は、受験不可となります。
○面接試験は、他大学出身者、過年度の本学出身者および本学別科生が対象となります（2027年３月卒業見込みの本学学部４年次の学生は免除）。

■専攻別試験　2027年２月19日(金)・20日(土)

専攻・コース名等		試験科目
器楽専攻	器楽コース（有鍵楽器・管楽器・打楽器・弦楽器）	実技試験
	ピアノコラボレイティヴアーツコース	実技試験・新曲視奏
声楽専攻	声楽コース	実技試験
作曲専攻		作曲実技試験・口頭試問
音楽学専攻		専攻分野筆記試験・口頭試問
音楽教育専攻		専攻分野筆記試験・実技試験・口頭試問

○試験日程の詳細（試験場、試験時刻等）については、２月12日(金)にウェブ出願サイトで登録したメールアドレスに送信する「受験要領」で必ず確認してください。
○作曲実技試験、音楽学、音楽教育の筆記試験において、試験開始時刻から45分以上遅刻した場合は受験不可となります。
○実技試験において受験曲に伴奏をつけて受験する場合、伴奏楽器はピアノに限ります。
○実技試験時の伴奏者、共演者、譜めくりは、必ず受験者各自で同行してください。やむをえず伴奏者および共演者を変更する場合は、２月４日(木)16：50までに入学者選抜事務室に申し出て許可を受けてください。それ以後の変更は原則として認めません。なお、伴奏者、共演者、譜めくりは本学園に勤務する大学教職員を除きます。

(4) その他、受験上の注意

①受験すべき試験科目を１科目でも受験しなかった場合は、全科目無効とし選考から除外します。

②すべての科目（筆記・実技・面接等）において試験場および控室（集合場所）内での計算、翻訳等の機能付き時計、録音機器、スマートフォン、タブレット端末等の使用を禁止しますが、楽譜が必要な実技試験に限り「電子楽譜」の使用を認めます。ただし、「電子楽譜」を使用する受験生は、タブレット端末などデバイスの不具合により、受験に支障が生じても、一切配慮※しませんので注意してください。
※配慮：採点、試験の中断、試験のやり直し、順番変更、機器の貸出等
③試験期間中、口頭試問ならびに面接の内容についての漏洩を禁止します。
④本学では筆記用具、時計の貸出はしません。

2 出願手続

手続方法等詳細については、ウェブ出願ガイド（６～11ページ）参照。

出願期間	ウェブ出願(情報登録)期間：2027年１月20日(水)10：00から１月27日(水)23：59まで 出願書類郵送期間：2027年１月20日(水)消印から１月29日(金)必着まで(郵送受付のみ)
出願の流れ	①志願者の基本情報登録 ②顔写真データのアップロード、出願情報の登録 ③受験料の納入 ④出願書類の印刷、記入、郵送
出願書類	①志願票 ②音楽歴 ③演奏曲目票（器楽コース、声楽コース、音楽教育専攻志願者） ④ピアノコラボレイティヴアーツコース演奏曲目票（ピアノコラボレイティヴアーツコース志願者） ⑤卒業（見込）証明書…出身大学長または学部長が発行したもの。ただし本学卒業者、本学卒業見込者（いずれも別科を除く）は提出不要。 ⑥成績証明書…出身大学長または学部長が発行したもの。ただし本学卒業者、本学卒業見込者（いずれも別科を除く）は提出不要。 ⑦専攻別提出物…「修士課程選抜試験科目等 専攻別試験」の各専攻の項を参照してください。 ＊①はウェブ出願サイトにて情報を登録し、受験料納入後に志願票をダウンロードし印刷してください。 ＊②から④は、ウェブ出願サイトにて修士課程（Ｂ日程）入学者選抜の「出願書類」をダウンロードおよび印刷し、必要事項を記入してください。 （出願書類ダウンロード期間：12月20日～１月27日） ＊国籍が日本以外の方は、上記以外にも提出物があるため、必ず出願前に本学入学者選抜事務室に問い合わせてください。
受験料	42,000円 ＊クレジットカード、コンビニエンスストア、ペイジーの決済方法の中からいずれかを選び、受験料を納入してください。 ＊受験料の他に別途事務手数料が必要となります。 ＊一旦納入された受験料は返還しません。
出願についての注意事項	①障害等のために、受験に際して特別な配慮を必要とする場合は、出願前に本学入学者選抜事務室に申し出て相談してください。 ②一旦提出された書類は返還しません。 ③提出した志願票、演奏曲目票の記載内容をやむをえず変更する場合は、**２月４日(木)16：50**までに入学者選抜事務室に申し出て相談してください。それ以降の変更はいっさい認めません。 ④記入いただいた内容は、個人情報保護法に基づき、入学者選抜業務の目的にのみ使用します。
出願書類郵送先	武蔵野音楽大学 入学者選抜事務室　〒176-8521 東京都練馬区羽沢1-13-1 電話 03-3992-1119（直通）

3 練習室・練習楽器

受験生は、大学の練習室・練習楽器を１日３時間まで使用することができます。
希望者は下表の要領でお申し込みください。なお、申し込みの際には受験票が必要です。

貸出楽器	ピアノ、オルガン、マリンバ、打楽器、ティンパニ、コントラバス、ハープ
使用料金	無　料
申込日時	２月18日(木)・19日(金)　7：50～15：00 ２月20日(土)　7：50～12：30
申込場所	江古田キャンパス 管理・営繕課窓口（Ｓ棟１階）
使用日時	２月18日(木)・19日(金)　8：00～20：00 ２月20日(土)　8：00～18：00

4 合格発表

(1) 合否発表日　2027年２月25日(木)

(2) 発表方法　ウェブ出願サイトの「合否照会」で合否結果を確認してください。
(掲載期間：２月25日(木)16：00～２月27日(土)16：00)
発表直後はサイトへのアクセスが多く、つながりにくい場合があります。その場合は、しばらくたってからアクセスしてください。
また、あわせて受験者本人に合否通知を郵送（特定記録速達）します。なお、通知の到着は発送日以降となります。
※電話等での問い合わせには、応じられません。

Ⅰ－３　入学手続等

1　入　学　手　続

入学者選抜区分	学費等納入期間
修士課程　Ａ日程	2026年11月16日(月)～11月24日(火)15時まで
修士課程　Ｂ日程	2027年３月１日(月)～３月８日(月)15時まで

(1) 合格者に郵送する「2027年度入学手続要領」により、上記期間内に学費等を納入してください。
(2) 学費等のうち、授業料および施設費については、前期・後期の２回に分けて納入することができます。
(3) 一旦納入された学費等は、原則として返還しませんが、2027年３月31日(水)［必着］までに、書面（様式は自由）により「入学辞退届」が提出された場合に限り、入学金を除く学費等を返還します。

2　学　費　等

第１年次						
出身大学	専　攻・コース	入学金	授業料	施設費	後援会費	合　計
本　学 (本学別科も含む)	器楽専攻：器楽コース 声楽専攻：声楽コース 作曲専攻、音楽学専攻、音楽教育専攻	150,000円	1,220,000円	220,000円	10,000円	1,600,000円
	器楽・声楽専攻： ヴィルトゥオーゾコース	150,000円	1,270,000円	220,000円	10,000円	1,650,000円
	器楽専攻： ピアノコラボレイティヴアーツコース	150,000円	1,220,000円	220,000円	10,000円	1,600,000円
他大学	器楽専攻：器楽コース 声楽専攻：声楽コース 作曲専攻、音楽学専攻、音楽教育専攻	350,000円	1,220,000円	220,000円	10,000円	1,800,000円
	器楽・声楽専攻： ヴィルトゥオーゾコース	350,000円	1,270,000円	220,000円	10,000円	1,850,000円
	器楽専攻： ピアノコラボレイティヴアーツコース	350,000円	1,220,000円	220,000円	10,000円	1,800,000円

第２年次					
出身大学	専　攻・コース	授業料	施設費	後援会費	合　計
本　学 (本学別科も含む) 他大学	器楽専攻：器楽コース 声楽専攻：声楽コース 作曲専攻、音楽学専攻、音楽教育専攻	1,220,000円	220,000円	10,000円	1,450,000円
	器楽・声楽専攻： ヴィルトゥオーゾコース	1,270,000円	220,000円	10,000円	1,500,000円
	器楽専攻： ピアノコラボレイティヴアーツコース	1,220,000円	220,000円	10,000円	1,450,000円

上記の金額は、次年度以降在学中に改定する場合もありますので、あらかじめご了承ください。

3 奨学金について

本学には、創立者の名を冠した福井直秋記念奨学金があります。学業・人物に優れた学生に給付される「給費奨学金（年額20万円）」、音楽的・学術的または社会的な活動において特に顕著な成果をあげた学生に対し給付される「特別成果給費奨学金（30万円）」が用意されています。
その他の奨学金を含め、奨学金については、学生・就職課で確認してください。

問い合わせ先　　学生・就職課　電話　03-3992-1129

4 入学金免除の特例について

本学に入学し、同じ家庭の兄弟姉妹が２名以上、同一年度に本学園の大学院、大学、附属高等学校、幼稚園に在籍することになった場合は、新入生の入学金相当額を免除することにより、保護者の経済的負担の軽減を図ります。兄弟姉妹が同時に入学の場合は原則としてそのうち１名の入学金相当額を免除します。入学手続きの関係で、入学金は一旦納入していただき、入学後に返還の手続きをとらせていただきます。該当すると思われる方は、**４月30日（金）までに**学生・就職課にお申し出ください。詳細は経理部経理課までお問い合わせください。

申 し 出 先　　学生・就職課　電話　03-3992-1129
問い合わせ先　　経理部経理課　電話　03-3992-1254

5 寄附金について

本学では入学前の寄附金の募集はいたしておりません。ご入学後に教育環境の充実を目的とした寄附金（教育環境整備基金の充実、福井直秋記念奨学基金の拡充、演奏活動特別基金の拡充）を募集いたしますが、ご応募はあくまでもご芳情による任意のものです。

6 教育ローンについて

本学に入学、在学する学生の保護者の方は、日本政策金融公庫の「国の教育ローン」を申し込むことができます。このローンは学費や受験にかかった費用、アパートの家賃など教育に必要な資金を学生一人につき350万円以内で融資する公的な制度で、合格発表前にも申し込むことができます。詳細については、教育ローンコールセンターに直接お問い合わせください。

日本政策金融公庫　教育ローンコールセンター　TEL：0570-008656
ホームページアドレス　https://www.jfc.go.jp/

Ⅰ－４　選抜試験科目等

選抜試験科目は、学科試験（基礎科目・外国語）、専攻別試験、面接になります。

学科試験

基礎科目

専　攻	試験科目	試　験　内　容　等
器楽 声楽 作曲 音楽教育	西洋音楽史 （90分）	次の１.または２.のどちらかを選択して受験する（受験時に選択）。 １．専攻問題〔器楽専攻、声楽専攻、作曲専攻〕 (1) 次の５系列の中から、志望専攻に応ずるものを１つ受験する。 ①器楽専攻　器楽コース（有鍵楽器ピアノ） ヴィルトゥオーゾコース（有鍵楽器ピアノ） ピアノコラボレイティヴアーツコース ②器楽専攻　器楽コース（有鍵楽器オルガン） ヴィルトゥオーゾコース（有鍵楽器オルガン） ③器楽専攻　器楽コース（管楽器・打楽器・弦楽器） ヴィルトゥオーゾコース（管楽器・打楽器・弦楽器） ④声楽専攻　声楽コース ヴィルトゥオーゾコース（声楽） ⑤作曲専攻 (2) 音楽教育専攻 ①受験実技が器楽または声楽の場合は、(1)①～④の中から、受験実技に応ずるものを１つ受験する。 ②出身学部が作曲学科(専修等)の場合は、(1)⑤の作曲専攻を受験する。 ２．共通問題
器楽 声楽 音楽教育	音楽理論 （90分）	和　声　ソプラノおよびバス課題
音楽学	音楽学概論 （90分）	次の１.および２.の両方を受験する。 １．共通問題　音楽学全般に関する基礎的な知識および方法論に関する問題 ２．選択問題　西洋音楽、日本音楽、民族音楽の各分野に関する基礎的な知識および方法論に関する問題（出願時に分野を選択）
	楽書解読 （90分）	英語、ドイツ語から１カ国語を選択して受験する（出願時に選択）。 ※語学辞書の使用可。ただし、電子辞書の使用は認めない。

外国語

専　攻	試験科目	試　験　内　容　等
器楽 声楽 作曲 音楽教育	英語 ドイツ語 イタリア語 （90分）	英語、ドイツ語およびイタリア語のうち、１カ国語を選択して受験する（出願時に選択）。 ※語学辞書の使用可。ただし、電子辞書の使用は認めない。

専攻別試験

［器楽専攻　器楽コース（有鍵楽器）］

演奏曲目票には自由曲のみ記入すること。

■ピアノ　次の１.および２.（２.自由曲については、演奏時間10分程度でカットすることがある）

１．課題曲　Chopin：Etudes　Op. 10およびOp. 25から任意の２曲を選んで演奏する。暗譜、演奏順序は自由。
２．自由曲　暗譜、ただし、Chopin：Etude は除く（演奏曲目票に記載する順で演奏すること）。

■オルガン　次の１.および２.（暗譜の必要なし。２.自由曲については、演奏時間10分程度でカットすることがある）

１．課題曲　J. S. Bach：Sechs Sonaten　BWV525から BWV530までの任意の１曲より第１楽章または第３楽章
２．自由曲　任意の独奏曲１曲（１.の曲と重複しないこと）
＊アシスタントが必要な場合は本学で用意する。試験当日にレジスタータイムを与える。

［器楽専攻　ヴィルトゥオーゾコース（有鍵楽器）］

ヴィルトゥオーゾコースを受験する場合は、単願・併願にかかわらず、器楽コース（有鍵楽器）に課せられた課題と、ヴィルトゥオーゾコースに課せられた**課題の両方**を受験すること。
演奏曲目票に自由曲を記入すること。

■ピアノ

自由曲　演奏時間は40分程度とする（暗譜）。ただし、協奏曲、Chopin：Etude を除く。
なお、**［器楽コース（有鍵楽器）］ピアノの課題　２.自由曲で演奏する曲を含んでもよい。**

■オルガン

自由曲　演奏時間は40分程度とする（暗譜の必要なし）。
J. S. Bach：Sechs Sonaten　BWV525から BWV530までの任意の１曲（全楽章）を含めること。
［器楽コース（有鍵楽器）］オルガンの課題　１.課題曲、２.自由曲で演奏する曲を含んでもよい。
＊アシスタントが必要な場合は本学で用意する。試験当日にレジスタータイムを与える。

使用するオルガンの仕様（事前に練習ができます）

Pedal		Ⅰ. Hauptwerk		Ⅱ. Schwellwerk		Ⅲ. Solowerk	
1. Choralbass	4’	4. Mixtur	3f	9. Terz	1 3/5’	15. Klarinette	8’
2. Violon	8’	5. Larigot	1 1/3’	10. Octave	2’	16. Dolkan	8’
3. Subbass	16’	6. Blockflöte	2’	11. Quinte	1 2/3’		
		7. Principal	4’	12. Offenflöte	4’		
		8. Gedackt	8’	13. Rohrflöte	8’		
				14. Tremulant			

Ⅲ/Ⅱ　Ⅲ/Ⅰ　Ⅱ/Ⅰ　Ⅲ/Ｐ　Ⅱ/Ｐ　Ⅰ/Ｐ

［器楽専攻　ピアノコラボレイティヴアーツコース］

演奏曲目票に課題曲および任意の独奏曲を記入すること。
なお、ピアノコラボレイティヴアーツコースと器楽コース（有鍵楽器（ピアノ））を併願する場合は、それぞれに課せられた課題の両方を受験すること。
共演者は受験者が用意するものとする。

■ピアノ　次の１．２．および３．

１．以下のａ）、ｂ）およびｃ）の各課題曲群から一群だけを選び、それぞれの指示にしたがって選択し演奏すること。暗譜の必要なし。

a）L. v. Beethovenあるいは J. Brahmsの任意のヴァイオリン・ソナタまたはチェロ・ソナタの第１楽章。（J. Brahms は、クラリネット（ヴィオラ）・ソナタも可）

b）以下の①②③それぞれの条件に従って重複しない３曲を演奏すること。ただし、同一作曲家の重複は２曲までとする。

① 以下に挙げる曲のうち１曲を選ぶ。
F. Schubert：Ganymed
R. Schumann：Mit Myrten und Rosen
G. Rossini：La promessa

② 以下の作曲家群の歌曲作品から任意の１曲を選ぶ。
F. Schubert、R. Schumann、J. Brahms、H. Wolf、R. Strauss、
G. Rossini、O. Respighi、G. Fauré、C. A. Debussy、M. Ravel

③ 自由選択による歌曲（作曲家および歌詞の言語は問わない。ただし、未出版の作品は除く）

c）以下の①および②の課題曲からそれぞれ１曲計２曲。

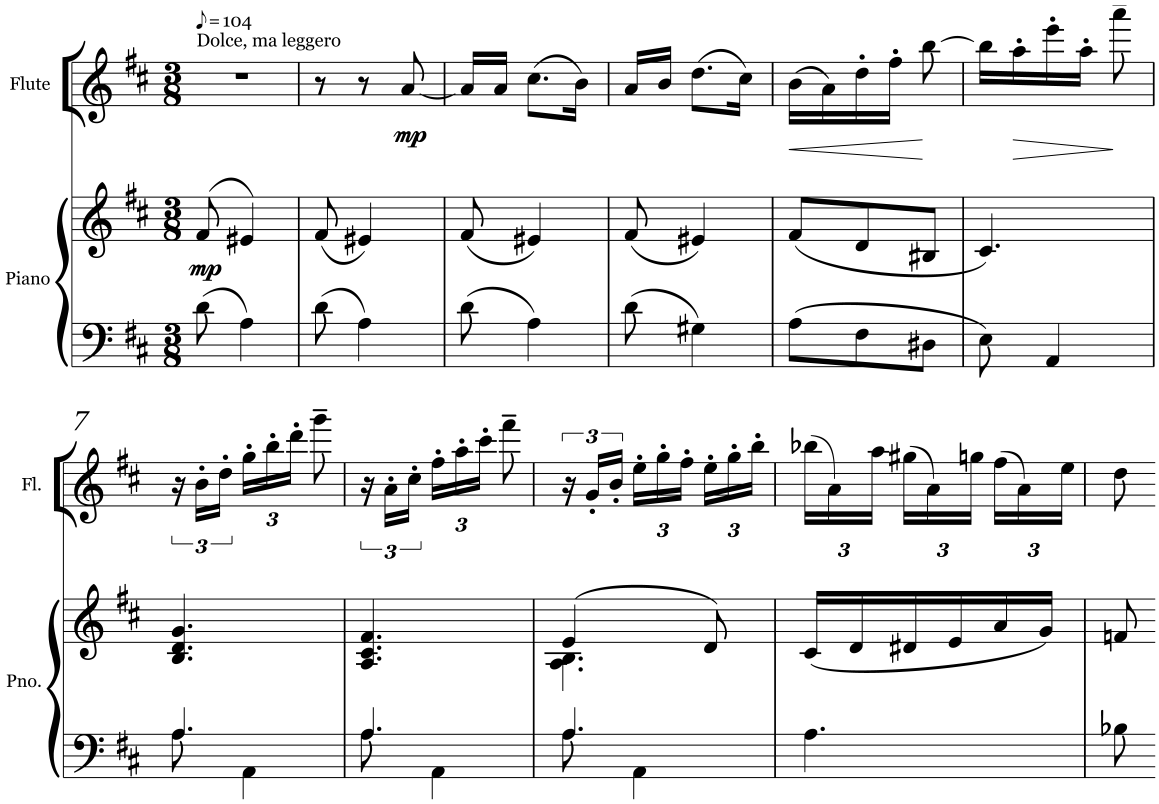
① W. A. Mozart の Le nozze di Figaro, Don Giovanni, Così fan tutte から任意のアリア１曲

② 以下の課題曲から１曲
G. Puccini：Sì, mi chiamano Mimì, Che gelida manina, Quando me'n vo'《La Bohème》
Vissi d'arte, vissi d'amore, E lucevan le stelle《Tosca》
Un bel dì, vedremo《Madama Butterfly》
P. Mascagni：Voi lo sapete, o mamma《Cavalleria rusticana》
R. Leoncavallo：Si può?《I Pagliacci》
G. Verdi：O don fatale《Don Carlo》
Di Provenza il mar, il suol《La Traviata》
G. Bizet：Près des remparts de Séville, La fleur que tu m'avais jetée,
Votre toast, je peux vous le rendre《Carmen》

２．任意の独奏曲　暗譜
特殊奏法を含むものは除く。また演奏時間は５分程度でカットすることがある。
なお、器楽コース（有鍵楽器（ピアノ））を併願する場合は、21ページの（有鍵楽器）ピアノ　２．の自由曲と曲目は重複してもよい。

３．新曲視奏
声楽あるいは器楽の独奏パート（１声部）を含む新曲を、楽曲全体のイメージが表せるようにピアノで適宜アレンジしつつ奏すること（23ページの例題を参照のこと）。

【例題】



＊ピアノコラボレイティヴアーツコースと器楽コース（有鍵楽器（ピアノ））を併願する場合は、それぞれに課せられた課題を全て受験すること。

［器楽専攻　器楽コース（管楽器）］

すべての楽器とも受験曲の演奏箇所は当日指定（**自由曲については、演奏時間10分程度でカットすることがある**）。
演奏曲目票には自由曲（任意の曲）のみ記入すること。ただし、テューバのみ選択した課題曲を演奏曲目票の課題曲の欄に記入すること。
ピアノ伴奏のある曲で受験をする場合は、実技試験当日必ず伴奏者を各自で同行すること。ただし、本学園に勤務する大学教職員を除く。

■フルート　次の１. および２. 計３曲

１．課題曲　次の a）および b）
　　a）J. S. Bach：Sonate　e moll　BWV1034　第１楽章および第２楽章
　　b）W. A. Mozart：Konzert　G dur　K. 313　第１楽章（カデンツァなし）
２．自由曲　任意の曲（協奏曲を含む）

■オーボエ　次の１. および２. 計２曲

１．課題曲　W. A. Mozart：Konzert　C dur　K. 314（カデンツァを含む）
２．自由曲　任意の曲（協奏曲を含む）

■クラリネット　次の１. および２. 計２曲

１．課題曲　W. A. Mozart：Konzert　A dur　K. 622
２．自由曲　任意の曲（協奏曲を含む）

■サクソフォーン　次の１. および２. 計２曲

１．課題曲　J. Ibert：Concertino da camera
２．自由曲　任意の曲（協奏曲を含む）

■ファゴット　次の１. および２. 計２曲

１．課題曲　W. A. Mozart：Konzert　B dur　K. 191（カデンツァを含む）
２．自由曲　任意の曲（協奏曲を含む）

■ホルン　次の１. および２. 計２曲

１．課題曲　W. A. Mozart：Konzert　Nr. 4　Es dur　K. 495（カデンツァを含む）
２．自由曲　任意の曲（協奏曲を含む）

■トランペット　次の１. および２. 計２曲

１．課題曲　J. Haydn：Concerto　E♭ major（カデンツァを含む。Boosey & Hawkes 版）
　　＊使用楽器の指定なし。
２．自由曲　任意の曲（協奏曲を含む）

■テナー・トロンボーン　次の１. および２. 計２曲

１．課題曲　F. David：Konzertino　Es dur　Op. 4
２．自由曲　任意の曲（協奏曲を含む）

■バス・トロンボーン　次の１. および２. 計２曲

１．課題曲　E. Bozza：Prélude et Allegro（A. Leduc 版）
２．自由曲　任意の曲（協奏曲を含む）

■ユーフォニアム　次の１. および２. 計２曲

１．課題曲　J. Horovitz：Euphonium concerto
２．自由曲　任意の曲（協奏曲を含む）

■**テューバ**　次の１.の中から任意の１曲、および２.計２曲

１．課題曲　１曲を選び、演奏曲目票の課題曲の欄に記入すること。
　　a）P. Hindemith：Sonate
　　b）V. Persichetti：Serenade　No. 12　for Solo Tuba
　　c）R. Vaughan-Williams：Concerto for Bass Tuba
　　d）B. Broughton：Sonata for Tuba and Piano
２．自由曲　任意の曲（協奏曲を含む）

［器楽専攻　ヴィルトゥオーゾコース（管楽器）］

ヴィルトゥオーゾコースを受験する場合は、単願・併願にかかわらず、器楽コース（管楽器）に課せられた課題と、ヴィルトゥオーゾコースに課せられた**課題の両方**を受験すること。
演奏曲目票には課題曲（選択する場合のみ）および自由曲を記入すること。
ピアノ伴奏のある曲で受験をする場合は、実技試験当日必ず伴奏者を各自で同行すること。ただし、本学園に勤務する大学教職員を除く。

以下に掲げる１.の課題曲および２.の自由曲を演奏すること。なお、課題曲については全楽章を演奏すること。ただし、演奏箇所については当日試験場で指定する。また、課題曲、自由曲ともに**［器楽コース（管楽器）］で演奏する課題曲および自由曲と重複しないこと。**

■**フルート**　次の１.課題曲 a）および b）から各１曲と、２.自由曲１曲の計３曲

１．課題曲　a）J. S. Bach：Partita　BWV1013
　　b）以下の①から⑤より１曲選択
　　① L. Berio：Sequenza Ⅰ
　　② C. Halffter：Debla（Solo Ⅵ）
　　③ I. Yun：Etüden より No. 5
　　④ A. Jolivet：Incantations より D, E
　　⑤一柳　慧：忘れ得ぬ記憶の中に
２．自由曲　任意の１曲（協奏曲を含む。演奏時間は10分程度）

■**オーボエ**　次の１.および２.計３曲

１．課題曲　R. Strauss：Konzert　D dur　第１楽章
２．自由曲　次の a)、b）より各１曲選曲してプログラムを作り演奏する（演奏時間は20分程度）。
　　a）バロック時代・古典派
　　b）近代・現代

■**クラリネット**　次の１.および２.計２曲

１．課題曲　次の３曲の中から１曲を選び演奏する。
　　a）E. Bozza：Bucolique
　　b）J. Françaix：Tema con variazioni
　　c）R. G.-Montbrun：Concertstück
２．自由曲　任意の１曲（協奏曲を含む。演奏時間は10分程度）

■**サクソフォーン**　次の１.および２.計３曲

１．課題曲　a）E. Denisov：Sonate
　　b）F. Decruck：Sonate en ut
２．自由曲　任意の１曲（協奏曲を含む。演奏時間は10分程度）

■**ファゴット**　次の１.および２.計２曲

１．課題曲　C. M. v. Weber：Konzert　F dur　Op. 75
２．自由曲　任意の１曲（協奏曲を含む。演奏時間は10分程度）

■ホルン　次の１.および２.計２曲

１．課題曲　R. Strauss：Konzert　Nr. ２　Es dur
２．自由曲　任意の１曲（協奏曲を含む。演奏時間は10分程度）

■トランペット　次の１.および２.計２曲

１．課題曲　H. Tomasi：Concerto（A. Leduc 版）
２．自由曲　任意の１曲（協奏曲を含む。演奏時間は10分程度）

■テナー・トロンボーン　次の１.および２.計２曲

１．課題曲　H. Tomasi：Concerto（A. Leduc 版）
２．自由曲　任意の１曲（協奏曲を含む。演奏時間は10分程度）

■バス・トロンボーン　次の１.および２.計２曲

１．課題曲　V. Nelhybel：Concerto（Southern Music Company 版）
２．自由曲　任意の１曲（協奏曲を含む。演奏時間は10分程度）

■ユーフォニアム　次の１.および２.計２曲

１．課題曲　Jan Bach：Concert Variations for Euphonium and Piano
２．自由曲　任意の１曲（協奏曲を含む。演奏時間は10分程度）

■テューバ　次の１.および２.計３曲

１．課題曲　a）E. v. Koch：Monolog　No. 9
　　b）E. Bozza：Concertino
２．自由曲　任意の１曲（協奏曲を含む。演奏時間は10分程度）

［器楽専攻　器楽コース（打楽器）］

すべての楽器とも受験曲の演奏箇所は当日指定。
演奏曲目票に自由曲（任意の独奏曲）を記入すること。
ピアノ伴奏のある曲で受験をする場合は、実技試験当日必ず伴奏者を各自で同行すること。ただし、本学園に勤務する大学教職員を除く。

＊任意の用紙（A４サイズ）に受験者氏名、［器楽コース（打楽器）］、使用楽器の種類、数および楽器等の配置を記入し、出願書類とともに提出すること。

■マリンバ

自由曲　任意の独奏曲（協奏曲を含む。演奏時間10分以上15分以内。２曲も可）

■打楽器

自由曲　複数の種類の打楽器を使った任意の独奏曲。ティンパニのみの楽曲も可（協奏曲を含む。演奏時間10分以上15分以内）

［器楽専攻　ヴィルトゥオーゾコース（打楽器）］

ヴィルトゥオーゾコースを受験する場合は、単願・併願にかかわらず、器楽コース（打楽器）に課せられた課題と、ヴィルトゥオーゾコースに課せられた**課題の両方**を受験すること。
演奏曲目票に課題曲および自由曲を記入すること。
ピアノ伴奏のある曲で受験をする場合は、実技試験当日必ず伴奏者を各自で同行すること。ただし、本学園に勤務する大学教職員を除く。

以下に掲げる１.の課題曲および２.の自由曲を演奏すること。なお、演奏箇所については当日試験場で指定する。
また、課題曲、自由曲ともに**［器楽コース（打楽器）］で演奏する自由曲と重複しないこと。**

＊任意の用紙（A４サイズ）に受験者氏名、［器楽専攻　ヴィルトゥオーゾコース（打楽器）］、使用楽器の種類、数および楽器等の配置を記入し、出願書類とともに提出すること。

■マリンバ　次の１.および２.計２曲（１.２.の演奏順は自由）

１．課題曲　次の４曲の中から１曲を選択
a）D. Milhaud：Concerto pour marimba et vibraphone　全楽章
b）P. Creston：Concertino for marimba　全楽章
c）R. Kurka：Concerto for marimba　全楽章
d）E. Ewazen：Concerto for marimba　第１楽章および第３楽章

２．自由曲　ティンパニまたは小太鼓、もしくは複数の種類の打楽器を中心とした任意の１曲
（演奏時間は10分程度）

■打楽器　次の１.および２.計２曲（１.２.の演奏順は自由）

１．課題曲　次の５曲の中から１曲を選択（e）は記載の順で演奏すること）
a）I. Xenakis：Psappha
b）石井眞木：Thirteen drums
c）K. Stockhausen：Zyklus　Nr. 9
d）P. Nørgård：I Ching よりⅡ, Ⅳ
e）E. Carter：Eight Pieces Four Timpani（one player）より
Ⅷ．March
Ⅰ．Saeta
Ⅴ．Improvisation
Ⅶ．Canaries

２．自由曲　マリンバの任意の１曲（演奏時間は10分程度）

［器楽専攻　器楽コース（弦楽器）］

演奏曲目票には自由曲のみ記入すること。
ピアノ伴奏のある曲で受験をする場合は、実技試験当日必ず伴奏者を各自で同行すること。ただし、本学園に勤務する大学教職員を除く。

■ヴァイオリン　次の１.および２.を演奏する（暗譜、繰り返しなし、演奏時間は合計15分程度）。

１．課題曲　次のa）b）c）d）より１曲
　a）J. S. Bach：Solo Sonate　Nr. 1　g moll　BWV1001よりFuge
　b）W. A. Mozart：Konzert　Nr. 3　G dur　K. 216　第１楽章　カデンツァを含む
　c）W. A. Mozart：Konzert　Nr. 4　D dur　K. 218　第１楽章　カデンツァを含む
　d）W. A. Mozart：Konzert　Nr. 5　A dur　K. 219　第１楽章　カデンツァを含む
２．自由曲　任意の独奏曲（ソナタを含む）

■ヴィオラ　次の１.および２.を演奏する（暗譜、繰り返しなし、演奏時間は合計15分程度）。

１．課題曲　J. S. Bach：無伴奏チェロ組曲　第４番　変ホ長調　BWV1010よりブーレⅠ，Ⅱ
　（ヴィオラに編曲されたもの）
２．自由曲　任意の独奏曲（ソナタを含む）

■チェロ　次の１.および２.を演奏する（暗譜、繰り返しなし、演奏時間は合計15分程度）。

１．課題曲　次のa）b）c）よりいずれかのプレリュード１曲
　a）J. S. Bach：無伴奏チェロ組曲　第１番　ト長調　BWV1007
　b）J. S. Bach：無伴奏チェロ組曲　第２番　ニ短調　BWV1008
　c）J. S. Bach：無伴奏チェロ組曲　第３番　ハ長調　BWV1009
２．自由曲　任意の独奏曲（ソナタを含む）

■コントラバス　次の１.および２.を演奏する（暗譜、繰り返しなし、演奏時間は合計15分程度）。

１．課題曲　K. D. Dittersdorf：Konzert　E durより第１楽章　カデンツァを含む
２．自由曲　ロマン派以降の協奏曲、またはソナタより第１楽章。カデンツァを含む。ソロチューニング、オーケストラチューニングいずれも可。

■ハープ　次の１.および２.を演奏する（暗譜、繰り返しなし、演奏時間は合計15分程度）。

１．課題曲　F. J. Naderman : Sept Sonates Progressives pour la harpe から１曲を選択
２．自由曲　任意の独奏曲（曲数は自由）

［器楽専攻　ヴィルトゥオーゾコース（弦楽器）］

ヴィルトゥオーゾコースを受験する場合は、単願・併願にかかわらず、器楽コース（弦楽器）に課せられた課題と、ヴィルトゥオーゾコースに課せられた**課題の両方**を受験すること。
演奏曲目票に自由曲を記入すること。
ピアノ伴奏のある曲で受験をする場合は、実技試験当日必ず伴奏者を各自で同行すること。ただし、本学園に勤務する大学教職員を除く。

以下に掲げる自由曲を演奏すること。ただし、**［器楽コース（弦楽器）］で演奏する課題曲および自由曲と重複しないこと。**

■ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス

自由曲　すべての弦楽器とも演奏時間は40分程度とする。複数曲も可（暗譜、繰り返しなし）。

■ハープ

次の１.および２.を演奏する。演奏時間は40分程度とする。いずれも暗譜、繰り返しなし。
無伴奏曲とする。

１．課題曲　R. N. Ch. Bochsa：50 Leçons Progressives　Op. 34の中から任意の１曲
２．自由曲　任意の独奏曲（ソナタを含む。曲数は自由）

声楽専攻　声楽コース

次の１.および２.

下記の指示に従って６曲を選び、演奏曲目票に記入すること。
受験曲は試験当日、試験場入口に掲示する。この６曲中より演奏時間に応じて指定する。演奏順は自由。
実技試験当日必ず伴奏者を各自で同行すること。ただし、本学園に勤務する大学教職員を除く。

１．課題曲　次の a)、b）および c）の作曲家群よりそれぞれ１曲、計３曲を選ぶこと。

a）J. S. Bach、 Händel、 Gluck、 Haydn、 Mozart、 Beethoven、 Monteverdi、 A. Scarlatti、 Vivaldi、 Pergolesi、 Paisiello、 Cimarosa、 Lully、 Rameau、 Alyab'yev、 Glinka
b）Weber、 Schubert、 Loewe、 Mendelssohn、 R. Schumann、 Wagner、 Franz、 Brahms、 Rossini、 Donizetti、 Bellini、 Verdi、 Tosti、 Berlioz、 Gounod、 Saint-Saëns、 Delibes、 Bizet、 Massenet、 Mussorgsky、 Tchaikovsky、 Rimsky-Korsakov
c）Wolf、 Mahler、 R. Strauss、 Pfitzner、 Reger、 Schönberg、 Berg、 Schoeck、 Hindemith、 Reutter、 Fortner、 Martin、 Leoncavallo、 Puccini、 Mascagni、 Cilèa、 Wolf-Ferrari、 Respighi、 Alfano、 Pizzetti、 Zandonai、 Cimara、 Dallapiccola、 Fauré、 Duparc、 Debussy、 Ravel、 Honegger、 Milhaud、 Poulenc、 Messiaen、 Britten、 Menotti、 Rachmaninov、 Prokofiev、 Shostakovich

２．自由曲　３曲を選ぶこと（１.で選んだ曲を除く）。

＊課題曲および自由曲の６曲中には必ずアリア（オペラ、コンサートアリア、オラトリオまたはカンタータ）および歌曲を含むこと。
＊受験曲中１曲は受験者が指定できるので、演奏曲目票に○印を１つ付けて示すこと。
＊歌詞はオリジナルが望ましい。全曲暗譜のこと。
＊アリアは、オペラ、コンサートアリア、オラトリオ、またはカンタータのタイトルおよびアリア名を、下記の（例）に示すように原語で明記すること。
（例）Mozart《Così fan tutte》Come scoglio
＊演奏時間を正確に記入すること。

声楽専攻　ヴィルトゥオーゾコース（声楽）

ヴィルトゥオーゾコースを受験する場合は、単願・併願にかかわらず、声楽コースに課せられた課題と、ヴィルトゥオーゾコースに課せられた**課題の両方**を受験すること。
１.歌曲、２.アリアは演奏曲目票に記入すること。
実技試験当日必ず伴奏者を各自で同行すること。ただし、本学園に勤務する大学教職員を除く。

次の１.歌曲、および２.アリアを準備する。演奏曲は試験当日指定する。演奏時間は１.２.あわせて30分程度とする。
全曲暗譜とし、**［声楽コース］で演奏する課題曲および自由曲と重複しないこと。**

１．歌曲　５曲（日本歌曲を除く）
２．オペラ、コンサートアリア、オラトリオまたはカンタータのアリア　４曲（歌詞は原語が望ましい）

［作 曲 専 攻］

次の１．２．および３．

１．作品提出
自作品１曲。楽譜提出を基本とし、その音源（オーディオ CD）を添えても良い。受験者氏名を記入し、出願書類とともに提出すること。

２．作曲実技試験
次の a）または b)。楽器編成および形式は任意とする（７時間)。
a）与えられた複数の素材（主題、動機または音列）から１つを選び、その素材で作曲する。
b）与えられた日本語の歌詞により、任意の歌曲または合唱曲を作曲する。

３．口頭試問
１．および２．についての口頭試問を行う。

［音 楽 学 専 攻］

次の１．２．および３．

１．研究計画書の提出
修士課程における各自の「研究主題および研究計画」(使用する資料等を含めて具体的に書くこと）を Ａ４サイズ用紙１枚に作成し、出願書類とともに提出すること（鉛筆書きは不可)。

２．専攻分野筆記試験
各自の研究主題に関する問題（120分）

３．口頭試問
１．および２．についての口頭試問を行う。

［音楽教育専攻］

次の１．２．および３．

１．専攻分野筆記試験
教育および音楽教育に関する内容（120分）

２．実技試験（器楽または声楽）
任意の独奏曲または独唱曲。ただし、管楽器・打楽器は任意の１曲（演奏時間は５分程度)。なお、器楽の楽器の種類については、３ページ「１ 募集専攻・コース」の専攻楽器名等に掲げる楽器に限る。
＊曲目は演奏曲目票に記入すること。

３．口頭試問
上記１．および入学後の研究計画に関する口頭試問を行う。

面　　接

他大学出身者、過年度の本学出身者および本学別科生に実施する（2027年３月卒業見込みの本学学部４年次の学生は免除)。

Ⅱ　博士後期課程

Ⅱ－1　博士後期課程

1 募集研究領域・研究分野

専　攻	研究領域	研究分野	楽　器　等
音　楽	器　　楽	有鍵楽器	ピアノ、オルガン、ピアノコラボレイティヴアーツ
		管 楽 器	フルート、オーボエ、クラリネット、サクソフォーン、ファゴット、ホルン、トランペット、トロンボーン、ユーフォニアム、テューバ
		打 楽 器	マリンバ、打楽器
		弦 楽 器	ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス、ハープ
	声　　楽	歌　　曲	
		オ ペ ラ	
	作　　曲	創　　作	
	音 楽 学	西洋音楽	
	音楽教育	音楽教育	

2 募　集　人　員

10名

3 出　願　資　格

次のうち、いずれかに該当する者

(1) 修士の学位や専門職学位を有する者または2027年３月までに取得見込みの者

(2) 外国において、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者または2027年３月までに授与される見込みの者

(3) 外国の学校が行う通信教育を日本国内において履修し、修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者または2027年３月までに授与される見込みの者

(4) 日本国内において、外国の大学院相当として指定した外国の学校の課程（文部科学大臣指定外国大学（大学院相当）日本校）を修了し、修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者または2027年３月までに授与される見込みの者

(5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者または2027年３月までに授与される見込みの者

(6) 大学等を卒業し、大学、研究所等において２年以上研究に従事した者で、本学大学院において当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
(7) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳に達した者
※(6)・(7)の出願資格で出願を希望する場合、事前に出願資格審査を行います。事前に本学入学者選抜事務室に問い合わせ、必要書類を確認の上、2026年12月11日(金)までに所定の申請書とともにご提出ください。
(8) 外国籍を有する者は、上記(1)～(7)のいずれかに該当していることに加え、日本語能力試験(JLPT)N1を有すること

4 試験科目

(1) 選抜方法　次の試験科目の試験結果を総合的に判定・審査します。

(2) 試験科目
各研究領域・研究分野別に○印を付した試験を行います。

研究領域	研究分野	試験科目					
		外国語	実技	作品審査	論文審査	口述試験	面接
器楽	有鍵楽器	○	○	—	—	○	○
	管楽器						
	打楽器						
	弦楽器						
声楽	歌曲	○	○	—	—	○	○
	オペラ						
作曲	創作	○	—	○	—	○	○
音楽学	西洋音楽	○	—	—	○	○	○
音楽教育	音楽教育	○	—	—	○	○	○

○器楽研究領域 有鍵楽器研究分野 ピアノコラボレイティヴアーツの実技には新曲視奏を含みます。

5 試験日程等

(1) 試験会場　武蔵野音楽大学 江古田キャンパス（東京都練馬区羽沢1-13-1）

(2) 試験期間　2027年２月27日(土)、28日(日)

(3) 試験日程

研究領域	２月27日(土)		２月28日(日)	
	９：30～11：30	午後	午前	午後
器楽	外国語	実技試験	口述試験	面接
声楽		実技試験		
作曲		——		
音楽学		——		
音楽教育		——		

○試験日程の詳細（試験場、試験時刻等）については、２月19日(金)にウェブ出願サイトで登録したメールアドレスに送信する「受験要領」で確認してください。

○試験場の開場は、各日とも試験開始時刻の30分前です。
○外国語試験においては、定刻の10分前までに指定の席に着席し、受験票を机上の番号札の横に置いてください。
○外国語試験において、試験開始時刻から50分以上遅刻した場合は、受験不可となります。
○口述試験においては、出願時に提出したものと同じ、修士論文（研究領域：音楽学、音楽教育）、作品（研究領域：作曲）、修士論文要旨および研究計画書の写しを試験場内に持ち込むことを認めます。これ以外の資料の持ち込みは認めません。
○実技試験において受験曲に伴奏を付けて受験する場合、伴奏楽器はピアノに限ります。
○実技試験時の伴奏者、共演者、譜めくりは、必ず受験者各自で同行してください。なお、伴奏者、共演者、譜めくりは本学園に勤務する大学教職員を除きます。

(4) その他、受験上の注意

①受験すべき試験科目を１科目でも受験しなかった場合は、全科目無効とし選考から除外します。
②すべての科目（筆記・実技・面接等）において試験場および控室（集合場所）内での計算、翻訳等の機能付き時計、録音機器、スマートフォン、タブレット端末等の使用を禁止しますが、楽譜が必要な実技試験に限り「電子楽譜」の使用を認めます。ただし、「電子楽譜」を使用する受験生は、タブレット端末などデバイスの不具合により、受験に支障が生じても、一切配慮※しませんので注意してください。
※配慮：採点、試験の中断、試験のやり直し、順番変更、機器の貸出等
③試験期間中、口述試験ならびに面接の内容についての漏洩を禁止します。
④本学では筆記用具、時計の貸出はしません。

6 出願手続

手続方法等詳細については、ウェブ出願ガイド（36～41ページ）参照。

出願期間	ウェブ出願(情報登録)期間：2027年１月25日(月)10：00から２月１日(月)23：59まで 出願書類郵送期間：2027年１月25日(月)消印から２月３日(水)必着まで(郵送受付のみ)
出願の流れ	①志願者の基本情報登録 ②顔写真データのアップロード、出願情報の登録 ③受験料の納入 ④出願書類の印刷、記入、郵送
出願書類	①志願票 ②音楽歴 ③演奏曲目票（器楽・声楽志願者） ④ピアノコラボレイティヴアーツ演奏曲目票（ピアノコラボレイティヴアーツ志願者） ⑤研究計画書 ⑥大学院修士課程修了（見込）証明書…出身大学長または学部長が発行したもの。ただし本学修了者、本学修了見込者は提出不要。 修了証書ではありません。証書のコピーも不可。学位（取得）証明書は不要。 ⑦最終学歴の成績証明書…出身大学長または学部長が発行したもの。ただし本学修了者、本学修了見込者は提出不要。 ⑧修士論文要旨と目次（ページ番号が記載されたもの）またはそれに代わる物　１部 ⑨修士論文　１部（音楽学・音楽教育志願者） ⑩修士の学位審査に提出した作品または主要な作品　１部（作曲志願者） ⑪パスポートのコピー（国籍が日本以外の場合）…氏名・生年月日・国籍・パスポート番号・顔写真・有効期限が記載されたページのコピー（Ａ４サイズ） 在留カードがない場合は、日本の出入国歴が記載されたページのコピー（Ａ４サイズ）も提出。 ⑫在留カードのコピーまたは住民票（国籍が日本以外で日本国内に在住の場合）…在留カードの場合は、表・裏の両面のコピー（Ａ４サイズ） 住民票の場合は、国籍・地域・在留資格・在留期間・在留期間満了日が記載された「住民票の写し」の原本（出願３ヶ月以内に発行されたもの）

出　願　書　類	⑬日本語能力試験(JLPT)でN1レベルであることを証明する書類(国籍が日本以外の場合) ⑭実技試験で使用する楽器の種類、数、楽器等の配置および志願者氏名を任意の用紙（A４サイズ）に記入したもの　１部（マリンバ、打楽器志願者） ＊①はウェブ出願サイトにて情報を登録し、受験料納入後に志願票をダウンロードし印刷してください。 ＊②から⑤は、ウェブ出願サイトにて博士後期課程入学者選抜の「出願書類」をダウンロードおよび印刷し、必要事項を記入してください。 （出願書類ダウンロード期間：12月25日～２月１日） ＊⑤は本学の博士後期課程入学後の研究について、研究題目、研究対象、研究方法、先行研究、具体的な研究計画の面から、別紙様式を使用して３枚から５枚程度にまとめて提出してください。なお、研究領域器楽、声楽の志願者は入学後の演奏実技についても触れること。直接様式に入力し、印刷してください。 AIで作成することはしないでください。AIで作成したことが確認された場合、失格となることがあります。 ＊⑥および⑦について、外国の大学院を修了した場合は、出身大学が発行した日本語または英語の証明書の原本。 日本語または英語以外の証明書を提出する場合は、出身大学、大使館、公証処等の公的機関により翻訳された日本語または英語の翻訳文を原本に添付してください。 証明書の原本が提出できない場合は、証明書のCertified True Copyを提出してください。 出身大学で卒業証明書が発行できない場合は、卒業証書のCertified True Copyを提出してください。 Certified True Copy：原本から正しく複製されたものであることを、出身大学、大使館、領事館、または公証処等の公的機関（日本語学校、翻訳会社を除く）が証明し、発行機関の公印が押印されたもの。 ＊⑧の修士論文要旨は、修士論文が学位取得要件として義務付けられている大学院にあっては、当該大学院に提出した修士論文要旨と目次（ページ番号が記載されたもの）を提出してください。 修士論文要旨に代わる物は、研究領域が器楽および声楽の志願者で、修士論文が学位取得要件と義務付けられていない大学院にあっては、当該大学院に提出した学位審査に係わる演奏曲目（プログラム）、そしてそれに曲目解説または副論文がある場合には、それもともに提出してください。 外国の大学院を修了した場合は、日本語または英語訳もともに提出してください（公的機関による翻訳の必要はありません）。 ＊⑨および⑩は、表紙のある冊子体の形で提出してください。 ＊中国の教育機関を修了した方で、出身大学が発行した証明書の代わりに、CHSI（中国高等教育学生信息網）が発行する英文の「学歴認証報告書」および「成績認証報告書」を提出する場合は、出願期間内にCHSIから直接、本学入学者選抜事務室（nyushi@musashino-music.ac.jp）にメールで送信されるように申請をしてください。英文以外の認証報告書や志願者等が受領し本学へ転送した認証報告書は受理できませんので、ご注意ください。詳細は、CHSIのWebサイトを確認してください。認証報告書の発行には時間がかかる場合がありますので、出願期間に間に合うように早めに準備をしてください。
受　験　料	42,000円 ＊クレジットカード、コンビニエンスストア、ペイジーの決済方法の中からいずれかを選び、受験料を納入してください。 ＊受験料の他に別途事務手数料が必要となります。 ＊一旦納入された受験料は返還しません。

出願についての注意事項	①いかなる理由があっても、出願期間内に全ての書類が提出されない場合は受け付けませんので、ご注意ください。 ②障害等のために、受験に際して特別な配慮を必要とする場合は、出願前に本学入学者選抜事務室に申し出て相談してください。 ③一旦提出された書類等は返還しません。ただし、入学が許可されなかった場合に限り、作曲作品および修士論文は、受験者の請求により返還します。 ④記入いただいた内容は、個人情報保護法に基づき、入学者選抜業務の目的にのみ使用します。
出願書類郵送先	武蔵野音楽大学 入学者選抜事務室　〒176-8521 東京都練馬区羽沢1-13-1 電話 03-3992-1119（直通） ＊出願書類がレターパックライトの容量を超える場合は、市販の封筒を使用し、封筒の表に「音楽研究科博士後期課程入学者選抜出願書類在中」と朱書きし「特定記録」で郵送してください。

7 練習室・練習楽器

受験生は、大学の練習室・練習楽器を１日３時間まで使用することができます。
希望者は下表の要領でお申し込みください。なお、申し込みの際には受験票が必要です。

貸出楽器	ピアノ、オルガン、マリンバ、打楽器、ティンパニ、コントラバス、ハープ
使用料金	無　料
申込日時	２月26日(金)　10：00～14：00 ２月27日(土)　７：50～14：00 ２月28日(日)　７：50～12：30
申込場所	江古田キャンパス 管理・営繕課窓口（Ｓ棟１階）
使用日時	２月26日(金)　10：00～20：00 ２月27日(土)　８：00～20：00 ２月28日(日)　８：00～13：00

8 合格発表

(1) 合否発表日　2027年３月３日(水)

(2) 発表方法　ウェブ出願サイトの「合否照会」で合否結果を確認してください。
(掲載期間：３月３日(水)16：00～３月５日(金)16：00)
発表直後はサイトへのアクセスが多く、つながりにくい場合があります。その場合は、しばらくたってからアクセスしてください。
また、あわせて受験者本人に合否通知を郵送（特定記録速達）します。なお、通知の到着は発送日以降となります。
※電話等での問い合わせには、応じられません。

ウェブ出願ガイド

ウェブ出願サイト利用前の準備

次の①～⑥を用意してください。

① インターネットに接続されている端末（パソコン・スマートフォン・タブレット）

パソコン	Windows：Google Chrome/Microsoft Edge/Mozilla Firefox（各最新版） Mac：Safari（最新版）
スマートフォン・タブレット	iPhone・iPad：Safari（最新版） Android：Chrome（アプリ最新版）

② 受信可能なメールアドレス

志願者基本情報登録の際、メールアドレスの入力が必要となります。

フリーメール（GmailやYahoo!メール）または携帯電話等のアドレスを登録してください。

なお、ドメイン「@contact.mescius.com」、「@sbpayment.jp」、「@musashino-music.ac.jp」からのメールを受信できるよう設定してください。志願者基本情報の登録完了時、受験料納入完了時に登録したメールアドレスにメールが自動送信されます。

また、登録いただいたメールアドレスに入学者選抜に関する重要なメールを送信しますので、受信したメールは必ず確認してください。

③ PDFファイルを表示するためのアプリケーション

アドビ株式会社の「Adobe Acrobat Reader」を推奨します。

④ A４サイズが出力できるプリンタ

「志願票」「音楽歴」「演奏曲目票」「研究計画書」等出願書類を印刷します。

⑤ 顔写真データの準備

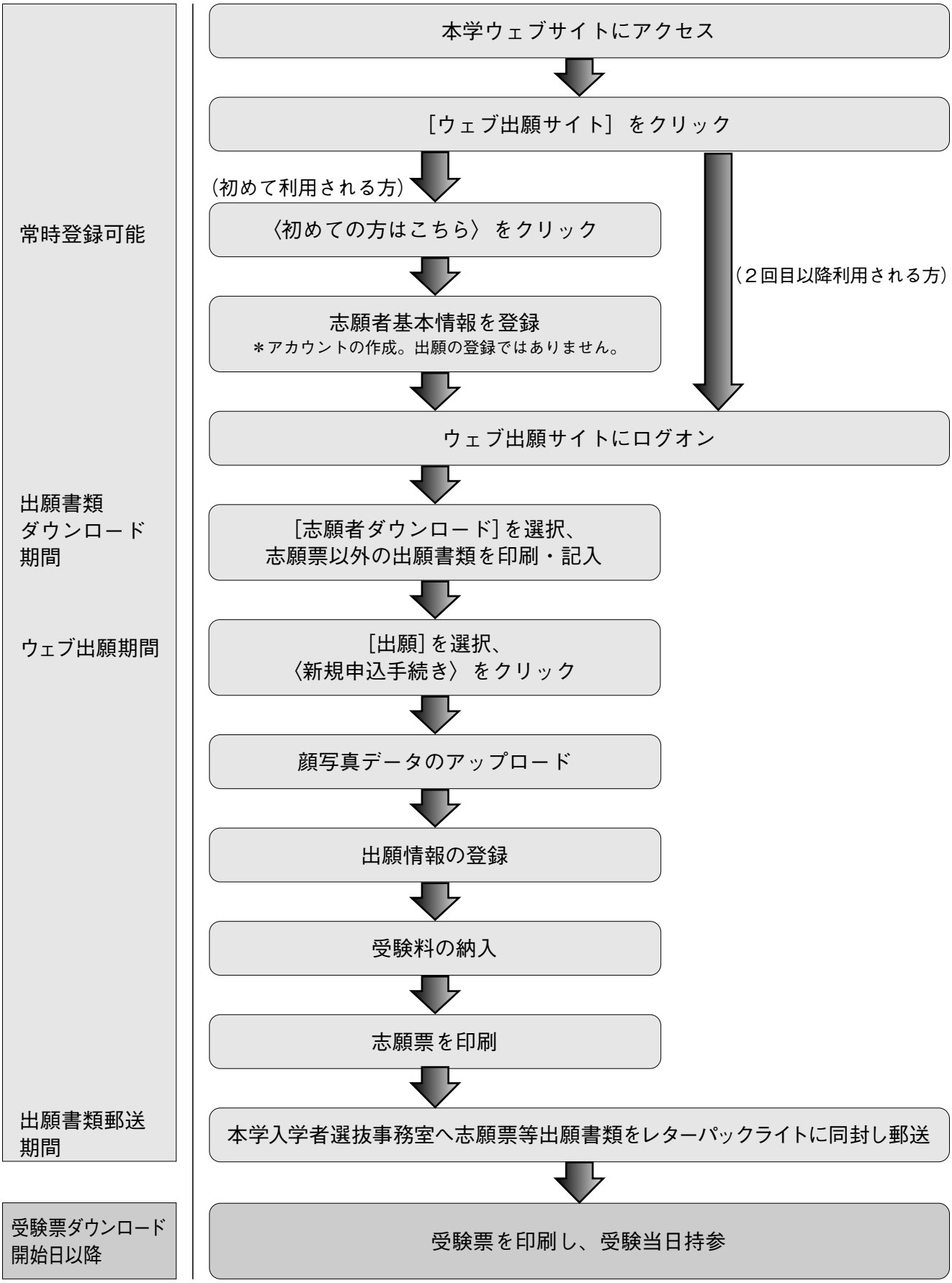
顔写真の画像（デジタルカメラやスマートフォンで撮影した画像も可）を20KB以上３MB以下のjpg、jpegまたはpng形式のデータで準備してください。

・直近３ヶ月以内に撮影したもの
・正面、脱帽、無背景（背景白、青または薄い色）
・明るく鮮明なもの

⑥ 出願書類郵送用の封筒

郵便局でレターパックライト（430円）を購入しておいてください。

ウェブ出願から受験当日までの流れ



ウェブ出願

Ⅰ．志願者の基本情報登録

① 本学ウェブサイトにアクセスし、「ウェブ出願サイト」のリンクをクリックすると、専用サイトにアクセスできます。

本学ウェブ出願サイト　　https://lsg.mescius.com/musashino-music/app

←スマートフォン、タブレットをご利用の方は、こちらの QR コードから
本学のウェブ出願サイトにアクセスできます。

② 〈初めての方はこちら〉ボタンをクリックし、志願者の基本情報（氏名・生年月日・メールアドレス・パスワード等）を登録します。

※メールアドレス・パスワードはログオン時に必要となりますので、忘れないようお手元に記録してください。

※パスワードは８文字以上で英数字を含めたものを設定してください。

③ 登録したメールアドレスに、「仮登録完了および本登録のお知らせ（本登録用の専用URL貼付）」のメールが送信されますので、URLをクリックし本登録を行ってください。

本登録完了後、登録したメールアドレスとパスワードを入力し、ウェブ出願サイトにログオンします。

出願期間前に写真をアップロードする場合は、マイページの「写真管理」からアップロードすることができます（39ページ「Ⅱ．顔写真データのアップロード」参照）。

Ⅱ．顔写真データのアップロード

① 「写真管理」画面にて、〈アップロード〉ボタンをクリックし、「◆写真アップロードの流れ」の手順に従い、顔写真データをアップロードしてください。サイズは画面上で調整できます。画面右のプレビューで写真データを確認し、必ず規定のサイズでアップロードしてください。
写真のアップロードが完了したら、〈保存〉ボタンをクリックし、〈次へ〉ボタンをクリックしてください。

② 顔写真データについて
・直近３ヶ月以内に撮影したもの
・正面、脱帽、無背景（背景白、青または薄い色）
・明るく鮮明なもの
・20KB以上３MB以下のjpg、jpegまたはpng形式のデータ

Ⅲ．出願情報の登録（ウェブ出願期間内）

① ウェブ出願サイトにログオンし、［出願］アイコンを選択、〈新規申込手続き〉をクリックすると「試験一覧」画面へ進みますので、出願する選抜区分を確認し、〈申込〉ボタンをクリックします。

② 「写真管理」画面にて、上記「Ⅱ．顔写真データのアップロード」の要領に従い写真をアップロードし、〈次へ〉ボタンをクリックします。
（出願期間前に写真のアップロードが完了している場合は、アップロードした写真が表示されます。）

③ 画面に従い、出願情報を入力し、〈次へ〉ボタンをクリックしてください。

④ 入力内容に間違いがないことを確認し、〈上記内容で申込〉ボタンをクリックします。
（〈一時保存〉ボタンで入力中の内容を保存することができます。）

⑤ 「申込結果」画面が表示されるので、内容を確認してください。
また、〈各種印刷〉ボタンをクリックし、〈申込内容確認書〉を選択すると、出願申込内容確認書が印刷できます。

Ⅳ．受験料の納入

① 受験料は、33 ～ 34ページの 6　出願手続 で確認してください。

② 申込内容を確認のうえ、〈お支払い〉ボタンをクリックして受験料を決済します。
次ページのいずれかの決済方法を選択し、画面の指示に従ってください。
・受験料の納入期限は、ウェブ出願期間最終日の23：59です。
・受験料の他に事務手数料（決済方法により金額は異なります）が必要となります。事務手数料はご本人負担となります。
・ウェブ出願期間内に受験料の納入が確認できなかった場合、出願情報は無効になります。
・受験料納入後は、登録内容の変更ができませんので、受験料納入前に登録内容に間違いがないか、必ず確認をしてください。納入後に登録内容（志願する研究領域・楽器等以外）を変更する場合は、入学者選抜事務室（電話 03-3992-1119）まで連絡してください。

［クレジットカード］

＊クレジットカード登録と同時に決済となり、その後の変更はできませんのでご注意ください。
＊クレジットカードの名義人は志願者本人でなくても構いません。

［ペイジー］

＊金融機関ATMまたはネットバンキング

［コンビニエンスストア］

＊コンビニ決済を選択後、払込票を印刷するか払込伝票番号等を控え、選択したコンビニエンスストアで支払いを行ってください。

③　お支払いが完了すると決済完了メールが送信されます。

出願書類郵送

Ⅰ．出願書類の印刷・記入

①　受験料の決済が完了すると、「志願票」（１ページ目）、「宛名シート」（２ページ目）がダウンロード可能となります。ウェブ出願サイトにログオンし、［出願］アイコンを選択します。出願申込履歴にある〈各種印刷〉ボタンから「志願票」を選択し、志願票（PDF）をＡ４サイズ、カラーで印刷してください。なお、パソコンとスマートフォンでは表示が異なる場合があります。また、コンビニエンスストアで印刷する場合は、各コンビニエンスストアのネットプリントアプリをインストールする必要があります。

②　提出する書類については33～34ページの 6　出願手続 の「出願書類」を確認してください。志願票以外の書類については、出願書類ダウンロード期間内にウェブ出願サイトにログオンし、［志願者ダウンロード］アイコンより志願する入学者選抜の出願書類（PDF）をダウンロードし、各用紙をＡ４サイズで片面印刷してください。なお、記入にあたっては入学者選抜要項と出願書類に記載されている「記入上の注意」をよく読み、誤りのないよう記入してください。

Ⅱ．出願書類の郵送

レターパックライトの表面に「宛名シート」を貼付し、提出する書類に記入漏れがないか、再度確認した後封入し、最寄りのポストに投函してください。

レターパックライトは郵便局にて購入可能（430円）です。レターパックライトの表面「はがして差出し」部分のシールを剥がし保管してください。記載されている番号にて郵便の追跡調査ができます。

受験当日まで

受験票の印刷

出願書類郵送期間が終了し受付処理を行った後、受験番号を付番します。
受験票のダウンロード開始日は次のとおりです。ウェブ出願サイトにログオンし、［出願］アイコンを選択します。出願申込履歴にある「受験票」欄の〈印刷〉ボタンをクリック（スマートフォンの場合は、〈各種印刷〉ボタンから「受験票」を選択）して受験票（写真付）（PDF）をＡ４サイズ、カラーで印刷し、点線で切り取り、試験当日持参してください。

受験票ダウンロード開始日　　博士後期課程　2027年２月19日（金）

合否照会

合否については、次の手順で確認ができます。
①ウェブ出願サイトにログオンし、「合否照会」を選択します。
②「合否」欄の〈結果を確認〉ボタンをクリックすると、合否結果が表示されます。

〈出願に関する問い合わせ先〉

武蔵野音楽大学　入学者選抜事務室　　電話　03-3992-1119（直通）　　E-mail　nyushi@musashino-music.ac.jp
問い合わせ対応時間　　8：20～16：50（土日・祝日および大学休業日を除く）

〈システムに関する操作等の問い合わせ先〉

ログオン画面の［お問合せ］をクリックし、［システム・操作について］タブの［操作お問合せ］をクリックします。
チャットサポート画面下部の［メールお問合せ］よりお問い合わせください。

メシウス株式会社
問い合わせ対応時間　　9：00～12：00　／　14：00～17：00（土日・祝日および弊社休業日を除く）

Ⅱ－２　入学手続等

1　入　学　手　続

(1) 合格者に郵送する「2027年度入学手続要領」により、**2027年３月８日(月)から３月15日(月)15時**までに、所定の学費を納入してください。
(2) 学費のうち、授業料および施設費については、前期・後期の２回に分けて納入することができます。
(3) 一旦納入された学費は、原則として返還しませんが、2027年３月31日(水)［必着］までに、書面（様式は自由）により「入学辞退届」が提出された場合に限り、入学金を除く学費を返還します。

2　学　費

出身大学	第１年次			
	入学金	授業料	施設費	合　計
本　　学	50,000円	1,200,000円	220,000円	1,470,000円
他　大　学	250,000円	1,200,000円	220,000円	1,670,000円

出身大学	第２・３年次		
	授業料	施設費	合　計
本学・他大学	1,200,000円	220,000円	1,420,000円

上記の金額は、次年度以降在学中に改定する場合もありますので、あらかじめご了承ください。

3　奨学金について

本学には、創立者の名を冠した福井直秋記念奨学金、音楽的・学術的または社会的な活動において特に顕著な成果をあげた学生に対し給付される「特別成果給費奨学金（30万円）」があります。

4　入学金免除の特例について

本学に入学し、同じ家庭の兄弟姉妹が２名以上、同一年度に本学園の大学院、大学、附属高等学校、幼稚園に在籍することになった場合は、新入生の入学金相当額を免除することにより、保護者の経済的負担の軽減を図ります。兄弟姉妹が同時に入学の場合は原則としてそのうち１名の入学金相当額を免除します。入学手続きの関係で、入学金は一旦納入していただき、入学後に返還の手続きをとらせていただきます。該当すると思われる方は、**４月30日(金)までに**学生・就職課にお申し出ください。詳細は経理部経理課までお問い合わせください。

申し出先　　学生・就職課　電話　03-3992-1129
問い合わせ先　　経理部経理課　電話　03-3992-1254

5 寄附金について

本学では入学前の寄附金の募集はいたしておりません。ご入学後に教育環境の充実を目的とした寄附金（教育環境整備基金の充実、福井直秋記念奨学基金の拡充、演奏活動特別基金の拡充）を募集いたしますが、ご応募はあくまでもご芳情による任意のものです。

6 教育ローンについて

教育ローンについては修士課程と同じです。19ページを参照してください。

7 在留資格「留学」について

日本の在留資格を有していない場合は、留学ビザの取得が必要となります。本学では、希望により在留資格認定証明書（Certificate of Eligibility）の交付申請を代理で行うことができますが、在留資格認定証明書の交付には２～３ヶ月を要します。在留資格認定証明書の代理申請は、学費等の納入を確認した後に行うため、４月の入学までには在留資格認定証明書は交付されません。その場合は、短期滞在で入国し、在留資格認定証明書の交付後に本国に帰国して手続きを行っていただくことになります。

Ⅱ－３　選抜試験科目等

試験課題等

実技試験

■研究領域（器楽）

（1）有鍵楽器研究分野

a）ピアノ

演奏時間40分以上50分以内で、自由曲を暗譜で演奏すること（複数の作曲家による作品とし、曲数は問わない）。

b）オルガン

演奏時間40分以上50分以内の自由曲（暗譜の必要なし。複数の作曲家による作品とし、曲数は問わない）。アシスタントが必要な場合は本学で用意する。試験日以前にレジスタータイムを２回与える（メモリーシステムの使用可）。

使用するオルガンの仕様

Ⅰ. Positiv C-c''''

Nr.		
49.	Rohrgedackt	8'
50.	Quintade	8'
51.	Praestant	4'
52.	Blockflöte	4'
53.	Nasard	2 2/3'
54.	Flachflöte	2'
55.	Terz	1 3/5'
56.	Octävchen	1'
57.	Scharff	4f.
58.	Krummhorn	8'
59.	Tremolo	

Ⅱ. Hauptwerk C-c''''

Nr.		
9.	Metallgedackt	16'
10.	Principal	8'
11.	Gemshorn	8'
12.	Octav	4'
13.	Spillpfeife	4'
14.	Hohlflöte	2'
15.	Cornett	3f.
16.	Rauschpfeife	2-3f.
17.	Mixtur	4-6f.
18.	Dulcian	16'
19.	Trompete	8'

Ⅲ. Schwellwerk C-c''''

Nr.		
35.	Lieblich Gedackt	16'
36.	Holzflöte	8'
37.	Gamba	8'
38.	Schwebung	8'
39.	Principal	4'
40.	Singend Gedackt	4'
41.	Octav	2'
42.	Sesquialter	2f.
43.	Acuta	5f.
44.	Cymbel	3f.
45.	Fagott	16'
46.	Oboe	8'
47.	Kopftrompete	4'
48.	Tremolo	

Ⅳ. Brustwerk C-c''''

Nr.		
26.	Holzgedackt	8'
27.	Rohrflöte	4'
28.	Principal	2'
29.	Waldflöte	2'
30.	Siffquinte	1 1/3'
31.	Non	8/9'
32.	Terzcymbel	3f.
33.	Holzregal	8'
34.	Tremolo	

Pedal C-g'

Nr.		
5.	Untersatz	32'
6.	Principal	16'
7.	Subbass	16'
8.	Lieblich Gedackt	16'
60.	Octav	8'
61.	Pommer	8'
62.	Choralbass	4'
63.	Nachthorn	2'
64.	Hintersatz	6f.
65.	Posaune	16'
66.	Trompete	8'
67.	Clairine	4'
68.	Singend Cornett	2'

Nr. 1　Ⅰ-P，Nr. 2　Ⅱ-P，Nr. 3　Ⅲ-P，Nr. 4　Ⅳ-P
Nr. 22　Ⅰ-Ⅱ，Nr. 23　Ⅲ-Ⅱ，Nr. 24　Ⅳ-Ⅱ，Nr. 25　Ⅳ-Ⅰ，Nr. 26　Ⅲ-Ⅰ
Setzer Kombination（A-H / 000-999）

c）ピアノコラボレイティヴアーツ

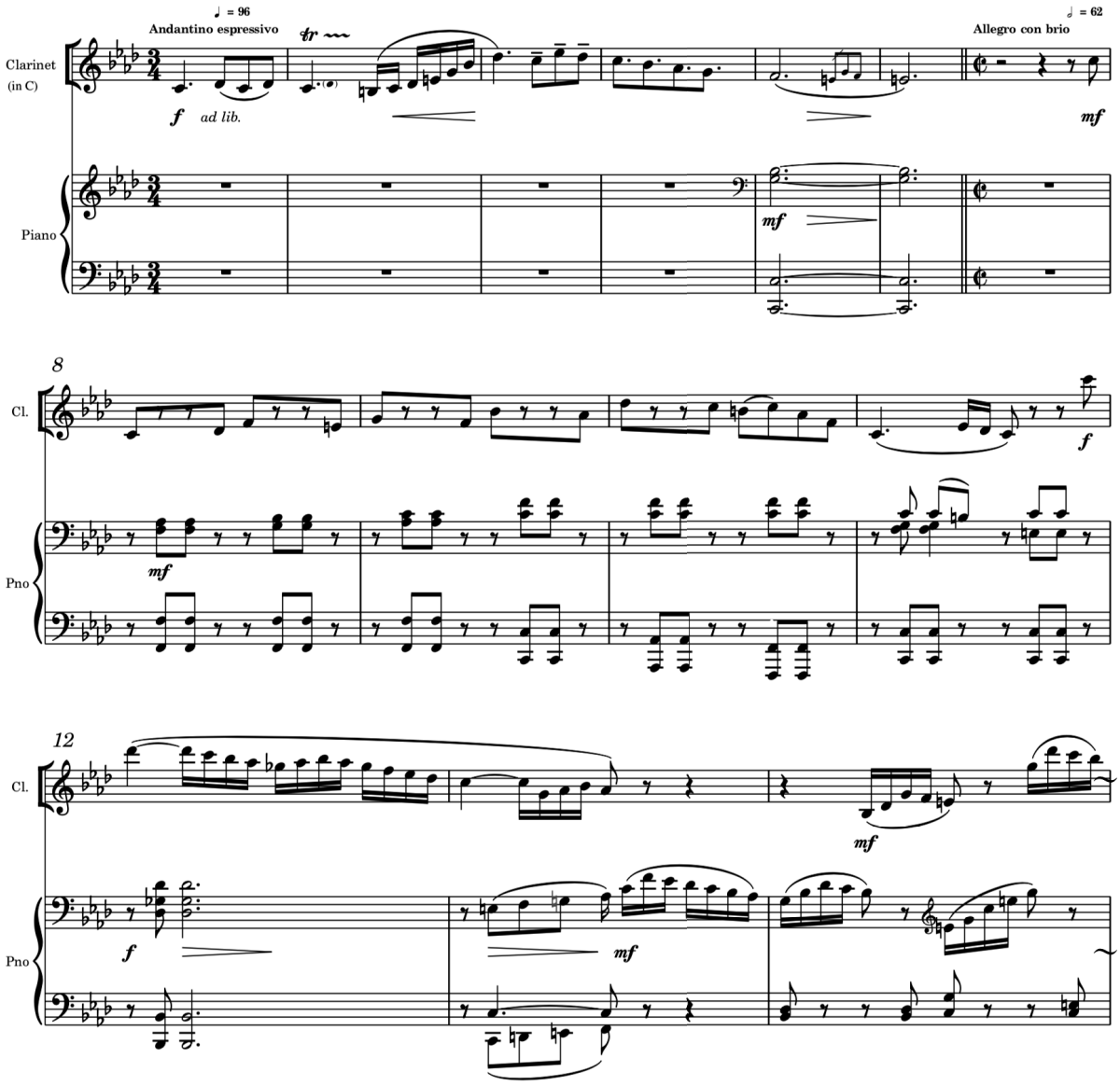
1．演奏時間30分以上40分以内で、ピアノ以外の器楽奏者あるいは歌手との共演による任意の楽曲を演奏すること。ただし、暗譜の必要はない。また、共演者は各自で同行すること。

2．10分程度の任意の独奏曲を暗譜で演奏すること。ただし特殊奏法を含むものは除く。

3．新曲視奏

声楽あるいは器楽の独奏パート（1声部）を含む新曲を、楽曲全体のイメージが表せるようにピアノで適宜アレンジしつつ奏すること（下記例題を参照のこと）。

【例題】



(2) 管楽器、打楽器、弦楽器の各研究分野

演奏時間40分以上50分以内で、自由曲を演奏すること（複数の作曲家による作品とし、曲数は問わない。ただし弦楽器は暗譜のこと）。

■研究領域（声楽）

（1）歌曲研究分野
演奏時間は正味30分以上40分以内で、任意の歌曲を演奏すること（複数の作曲家、２カ国以上の言語の作品とし、曲数は問わない）。

（2）オペラ研究分野
演奏時間は正味30分以上40分以内で、任意のオペラアリア（コンサートアリア、オラトリオ、カンタータを含む）を演奏すること（複数の作曲家、２カ国以上の言語の作品とし、曲数は問わない。なお、邦人作品のオペラを含んでもよいが、邦人作品のみは不可）。

作品審査

■研究領域（作曲）

創作研究分野
修士課程修了に際して、当該学位審査に提出した作品または主要な作品についての審査。

論文審査

■研究領域（音楽学）

西洋音楽研究分野
修士課程修了に際して、当該学位審査に提出した修士論文についての審査。

■研究領域（音楽教育）

修士課程修了に際して、当該学位審査に提出した修士論文についての審査。

口述試験

■研究領域（器楽、声楽、作曲）

出願時に志願者から提出された修士論文要旨、修士課程修了演奏曲目、修士課程修了作品等ならびに研究計画書をもとに、研究領域ごとに行う。

■研究領域（音楽学、音楽教育）

出願時に志願者から提出された修士論文（要旨を含む）ならびに研究計画書をもとに、研究領域ごとに行う。

外国語

■全研究領域

英語、ドイツ語、イタリア語のうちから出願時に選択した１科目について、２時間の筆記試験（和訳）を行う。受験に際して、語学辞書の使用可。ただし、電子辞書の使用は認めない。

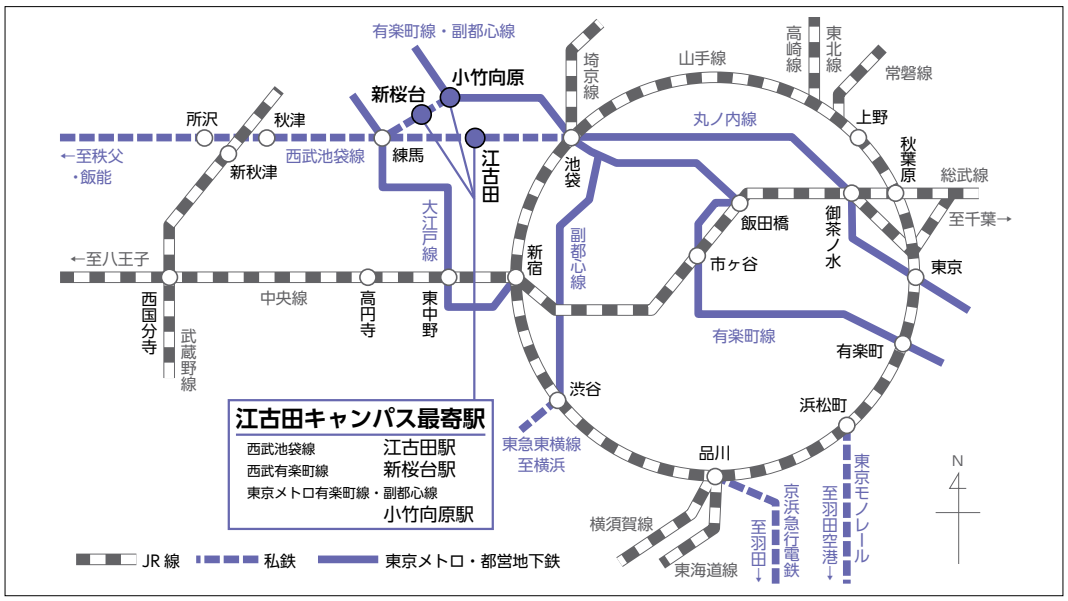
面　接

■全研究領域

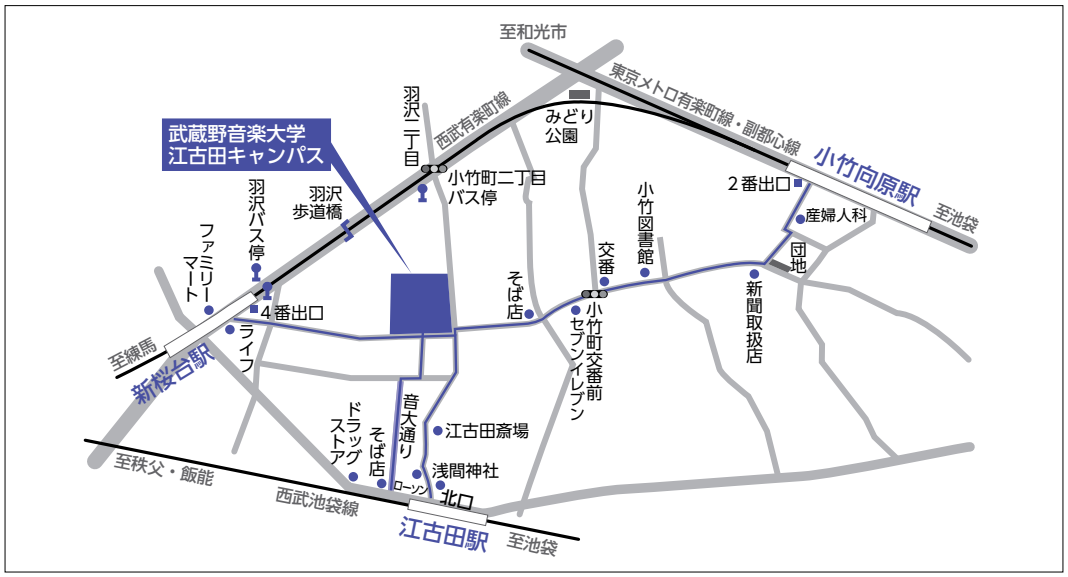
参考　大学院博士後期課程　研究指導教員一覧

研究領域（研究分野）	教　員　名
器　楽（有鍵楽器）	田代愼之介　重松　聡　髙坂　朋聖
器　楽（管楽器・打楽器）	栃尾　克樹　丸山　勉　安藤　芳広
器　楽（弦楽器）	丸山由里子
声　楽（歌曲・オペラ）	佐藤美枝子　小畑　朱実
作　曲（創作）	野崎勇喜夫　佐藤　誠一
音楽学（西洋音楽）	市川　克明　稲田　隆之
音楽教育（音楽教育）	加藤　徹也

■ 最寄駅までの交通路線図



■ 江古田キャンパスまでの徒歩ルート



●西武池袋線 江古田駅北口よりキャンパスまで徒歩4分
●西武有楽町線 新桜台駅4番出口よりキャンパスまで徒歩4分
●東京メトロ有楽町線・副都心線 小竹向原駅2番出口よりキャンパスまで徒歩9分

入学者選抜等に関する主な問い合わせ先

問い合わせ先	問い合わせ内容	電話番号
入学者選抜事務室	入学者選抜全般について	03-3992-1119
学生・就職課	奨学金について	03-3992-1129
広報室	入学者選抜要項請求について	03-3992-1125
経理課	授業料、納入金等の納入について	03-3992-1254
管理・営繕課	練習室、練習楽器について	03-3992-1123

武蔵野音楽大学大学院

〈 修士課程・博士後期課程 〉 江古田キャンパス 〒176-8521 東京都練馬区羽沢1-13-1

武蔵野音楽大学ウェブサイト https://www.musashino-music.ac.jp/